



## 今週のPOINT

### 国内株式市場

---

海外イベント睨みの神経質な展開に

### 今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

---

TIS【東証1部 3626】ほか

### テーマ別分析

---

業績増額のキーワードとして浮上する「4K・8K」

### 話題のレポート

---

“選別物色”の波に乗れ！

### スクリーニング分析

---

第3四半期決算での好進捗率銘柄

好決算銘柄を再度見直すタイミング

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3	
			新興市場	4	
		米国株式市場		5	
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6	
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6	
2	マーケットを読む	今週のポイント		7	
		日経平均株価		8	
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	AMBITION 〈3300〉 マザーズ	9	
			TIS 〈3626〉 東証1部	10	
			パピレス 〈3641〉 JASDAQ	11	
			三井化学 〈4183〉 東証1部	12	
			小松製作所 〈6301〉 東証1部	13	
			アンリツ 〈6754〉 東証1部	14	
			島津製作所 〈7701〉 東証1部	15	
			日本ユニシス 〈8056〉 東証1部	16	
			読者の気になる銘柄	ソフトバンクグループ 〈9984〉 東証1部	17
				ソニー 〈6758〉 東証1部	17
			テクニカル妙味銘柄	持田製薬 〈4534〉 東証1部	18
				ツムラ 〈4540〉 東証1部	18
		4	カテゴリー考察	テーマ別分析	
スクリーニング分析				20	
先週の話題レポート				21	
信用需給動向				22	
5	連載コラム			23	

## 海外イベント睨みの神経質な展開に

### ■米中摩擦が再び影落とす

前週の日経平均は下落した。週間ベースでは5週ぶりのマイナスとなった。週初4日の日経平均は米1月雇用統計と円安が進行したことを好感して3日続伸となった。5日はさらに、為替市場で円安が1ドル=110円台まで進み、NYダウも続伸したことから日経平均は寄り付き直後に20981.23円(前日比97.46円高)まで上昇したが、節目の21000円手前での戻り売り圧力は強く、業績下方修正を発表したパナソニック<6752>などの下げもあり、日経平均は4営業日ぶりに反落した。6日は米国株の3日続伸を好感して反発となった。ただ、ここでも節目の21000円には届かず上値の重さが意識される展開のなか、ソニー<6758>が下落、取引時間中の決算発表で通期純利益を下方修正したトヨタ<7203>がマイナス転換し、日経平均の上げ幅は小幅にとどまった。また、同じく場中に伝わったトランプ米大統領による一般教書演説にサプライズはなく、東京市場には中立だった。7日の日経平均は反落した。NYダウが4日ぶりに下落したことなどをを受けて、東証1部銘柄の74%が値下がりするなど利益確定の売りが広がった。しかし、米財務長官などによる米中通商協議の再開が伝わるとともに、1月29日以来となる日銀の上場投資信託(ETF)買い入れもあり、日経平均の下値も限られた。このほか、前日に市場予想を上回る第3四半期決算と自社株買いを発表したソフトバンクG<9984>がストップ高と急騰したことが話題となった。8日の日経平均は続落し、大引けでは前日比418.11円安(2.01%安)と大発会に次ぐ今年2番目の下げ幅だった。欧州委員会がユーロ圏成長見通しを下方修正したことで欧州株が全面安となったことに加えて、米中貿易摩擦の改善期待が後退しNYダウが大幅続落となったことを嫌気した。3連休を前に積極的な買いも手控えられた。

### ■日経平均は下値抵抗力を試す

今週の日経平均は調整ムードが強まる展開となりそうだ。日経平均は、下値サポートラインだった5日移動平均線を7日に割り込んだのに続き、上昇に転じてきた20500円近辺を走る25日移動平均線も8日に下回ったことで、目的的には調整色が強まってきている。今後はこの25日線水準を回復し、新たなサポートラインとして機能するかどうか焦点となつてこよう。また、米中首脳会談が貿易協議の3月1日の期限前に実現しない可能性が強まったことで、8日の東京市場が一段安となったことからわかるように、米中問題が相場に与える影響は引き続き大きいとみられる。特に、11日の週には米中協議の責任者である米通商代表部(USTR)のライトハイザー代表とム

ニューシン財務長官が北京を訪れて閣僚協議を行う予定。27日、28日に予定されるベトナム・ハノイでの米朝首脳会談の前後に米中首脳会談が設定されるとの説もあっただけに、米中貿易問題は大きなヤマ場を迎えることにもなりそうだ。閣僚協議の結果次第で相場は上にも下にも大きく振れる可能性がある。加えて、今週は米国と中国で経済統計の発表が複数あり、15日には米つなぎ(暫定)予算の期限を迎え、春節明けで11日から取引が再開される中国・上海市場の動向とともに波乱要素を抱える。東京市場もこの外部要因を睨んで神経質な展開となりそうだ。連休のため来週は4営業日で、18日は米国市場が休場となり、カレンダー的にも積極的な買いが見送られやすい。日経平均は節目の20000円に迫ってきており、下値抵抗力を試す場面となっている。

### ■決算発表は一巡

こうしたなか、14日で決算発表は一巡する。今後は12日に鹿島<1812>、日産自動車<7201>、楽天<4755>、13日にリクルートHD<6098>、ダイキン<6367>、14日に日本郵政<6178>、東京海上<8766>と内需型の企業の決算が増える。三菱電機<6503>、パナソニック<6752>、そして保有株式の評価損とはいえトヨタ自動車<7203>と業績の下方修正が相次ぎ、企業業績の面からも相場を刺激する買い材料が乏しくなっている。一方、マザーズやジャスダックの新興市場は好決算銘柄、材料出現銘柄が素直に買いあげられている。4日連続ストップ安のあと5日に寄り付いたサンバイオ<4592>がその後は戻りを試していることは好感される動き。全般は物色テーマも定まっていななかで個別株物色が引き続き選好されそうだ。

### ■米暫定予算期限、米消費者物価、中国貿易収支

今週の主な国内経済関連スケジュールは、11日は建国記念の日で東京市場休場、12日は1月マネーストック、1月工作機械受注、14日に10-12月期GDP速報値、15日は12月設備稼働率、12月鉱工業生産・確報値が予定されている。一方、米国を含む海外経済関連スケジュールでは、13日に米1月消費者物価指数、米12月財政収支、14日に米1月生産者物価、中国1月貿易収支、15日に米1月輸出入物価、米1月鉱工業生産・設備稼働率、中国1月消費者物価・生産者物価が予定されている。このほか、国内外で予定されているイベント・トピックスとしては、13日は米下院でスプリントとTモバイルUS合併に関する公聴会、16日は故金正日総書記の誕生日となっている。

## サンバイオ落ち着くもマザーズ指数は下落基調、決算最終盤へ

### ■日経平均に上げ一服感、マザーズ指数にとっても重し

今週の新興市場では、4-12月期決算発表が最終盤を迎えるにあたって、個別物色は活発となるだろう。しかし、新興市場全体としては地合い睨みの神経質な展開となりそうだ。金融市場では世界経済の減速や米中摩擦への警戒感が再び台頭し、日経平均は上げ一服感が強まっている。決算発表通過後の中小型株への資金流入に期待したいところだが、サンバイオ<4592>株急落の影響が残る新興市場で一段と株安が進めば、個人投資家のマインドや需給悪化につながる可能性がある。

今週は、2月12日に総医研HD<2385>、日本マクドナルドHD<2702>、Amazia<4424>、そーせいグループ<4565>、自律制御システム研究所<6232>、13日にオイシックス・ラ・大地<3182>、ピリングシステム<3623>、FFRI<3692>、ユーザベース<3966>、PKSHA Technology<3993>、14日にフェローテックHD<6890>、サイバーダイナ<7779>、15日にALBERT<3906>、シノケングループ<8909>などが決算発表を予定している。成長期待が高い企業を中心に動向が注目される。

### ■フロンティアIやスマレジがブックビルディング期間に

IPO関連では、2月13日からフロンティアインターナショナル<7050>とスマレジ<4431>がブックビルディング期間に入る。先週から始まった識学<7049>などとともに需要動向を注視したい。また、先週はダイコー通産<7673>（3月12日、東証2部）など3社の新規上場が発表されている。

マザーズ指数



ユーザベース<3966>



PKSHA Technology<3993>



## 米中協議の動向を注視

### ■先週の動き

週初は、前週の堅調な雇用統計や製造業景況指数を受けて、米連邦準備理事会(FRB)による利上げ一時停止の方針への懐疑的な見方が広がったものの、ハイテク株を中心に堅調推移。週半ばに入り、主要企業決算が概ね堅調で投資家心理が改善したほか、ムニューシン米財務長官らが来週に米中通商協議を再開することが伝わり、対中貿易摩擦問題の解決を期待する見方から上昇。一方で、トランプ大統領による一般教書演説は概ね想定通りで目新しさに欠ける内容だった。週末にかけて、欧州委員会がユーロ圏成長見通しを下方修正したことで欧州経済減速への警戒感が広がった。さらにクドロー国家経済会議議長が米中交渉の合意まで「距離がある」との見方を示したほか、トランプ大統領も3月1までの交渉期限内の習首席との会談に消極的で、米中交渉の長期化懸念が意識され軟調推移となった。結局、週を通じて主要株価は上昇。

全米フットボール・リーグ(NFL)の優勝決定戦であるスーパーボウルの視聴率が振るわず、メディアのCBSが軟調推移。医薬品メーカーのギリアド・サイエンシズは、決算内容が嫌気され下落。電気自動車のテスラは、再び「モデル3」の値下げを発表し売られた。衣料品のタペストリーは、決算内容及び業績見通しが予想を下回り急落。短文投稿サイトのツイッターは、1-3月期の売上高見通しが予想を下振れ大幅下落。一方で、PCメーカーのデルは、ポール・シンガー氏率いるエリオット・マネジメントが持分比率を引き上げ堅調推移。アパレルのラルフローレンやファストフードのチボトレ・メキシカン・グリルは、決算内容が予想を上振れ上昇。写真共有アプリを手掛けるスナップチャットは、売上高及びアクティブユーザー数が予想を上振れ大幅上昇。

### ■今週の見通し

今週は、ムニューシン財務長官やライトハイザー通商代表部(USTR)代表らが再び米中通商協議に出席する予定で、交渉の動向が焦点となる。合意に向けた市場の楽観的な見方は後退しており、協議進展の兆しが見られなければ投資家心理の悪化は避けられないだろう。また、英イングランド銀行が国内の経済成長見通しを引き下げたほか、欧州委員会がユーロ

圏の成長見通しを引き下げたことで、欧州経済減速への警戒感が強まっており、週を通じて相場の重しとなりそうだ。

トランプ大統領は、先月末に連邦政府機関の一部閉鎖の解除を認めたが、15日までにメキシコ国境の壁建設費用に関して上下院で合意できなければ、再び政府機関の閉鎖に突入することになる。公務員の給与未払いや主要空港の一時閉鎖など混乱が予想され、政権運営の先行き不透明感が強まるだろう。また、トランプ大統領は国家緊急事態宣言の発動で議会承認なしに壁を建設することも検討しており、仮に実行されれば、政治的かつ法的な緊張を生むことは確実だ。

主要企業決算では、スポーツ用品メーカーのアンダーアーマー(12日)、ゲーム企業のアクティビジョン・ブリザード(12日)、旅行口コミサイトのトリップアドバイザー(12日)、クーポン共同購入サイトのグルーポン(12日)、ホテル運営のヒルトン(13日)、口コミサイトのイエल्प(13日)、ネットワーク機器メーカーのシスコ・システムズ(13日)、損害保険のAIG(13日)、アクセサリーのフォッシル(13日)、飲料メーカーのコカ・コーラ(14日)やペプシコ(15日)、半導体製造装置のアプライド・マテリアルズ(14日)、メディアのCBS(14日)、半導体のエヌビディア(14日)、農業機械のディア(15日)などの決算発表が予定されている。先週にゲーム大手のエレクトロニック・アーツやテイクツー・インタラクティブ・ソフトウェアの決算内容が嫌気され大幅下落となっており、アクティビジョン・ブリザードも軟調決算が予想される。エヌビディアは1月末に売上高見通しを下方修正しており、好決算は期待できないだろう。

経済指標では1月消費者物価指数(13日)、12月小売売上高(14日)、1月生産者物価指数(PPI)(14日)、2月NY連銀製造業景気指数(15日)、1月輸入物価指数(15日)などの発表が予定されている。小売売上高は11月分からはほぼ横ばいが予想されているが、全米小売業協会(NRF)は、堅調な消費者信頼感や低水準の失業率、賃金の上昇を理由に19年の小売売上高について前年比3.8-4.4%増と18年度予想よりは減速するものの、概ね堅調な成長を予想している。



## 為替市場

米ドル・円 予想レンジ

108.50 円 ~ 111.00 円

今週のドル・円は下げ渋りか。米連邦準備制度理事会（FRB）が1月29-30日に開催した連邦公開市場委員会（FOMC）でややハト派寄りの見解を示し、利上げ停止観測が浮上した。しかしながら、欧州経済の減速や英国の合意なき欧州連合（EU）離脱への警戒感も高まっており、安全逃避目的のドル買い・欧州通貨売りはしばらく継続する可能性がある。

1月の米雇用統計で失業率は上昇し、雇用情勢のさらなる改善は期待できないとの見方が広がったことや、製造業の景況感がやや悪化していることから、今週発表される1月消費者物価指数や12月小売売上高などの主要指標が予想を下回った場合、市場は米利上げ休止をより強く意識してドル売りが再び強まる可能性がある。

ただ、欧州経済（ユーロ圏経済）の減速を警戒してユーロ売り・ドル買いは継続する可能性があることは無視できない。ドイツやユーロ圏の経済指標内容が悪化した場合、ユーロ売り・米ドル買いが強まる見通し。また、14日に英国議会で政府のEU離脱に関する修正案の採決が予定されているが、否決された場合、合意なきEU離脱の可能性が高まるため、ポンド売り・米ドル買いが強まりそうだ。欧州通貨に対してドルが強い動きを見せた場合、ドル・

円の取引でもドルが消去法的に買われる可能性があり、ドルは一般的に底堅い値動きとなりそうだ。

壁建設をめぐるトランプ政権の議会運営が度々批判されており、与野党協議が難航して再び政府機関が閉鎖されるリスクは除去されていないが、政府機関の再開を警戒したリスク回避的なドル売りがただちに拡大する可能性は低いとみられる。

## 【米・1月消費者物価指数（CPI）】（13日発表予定）

13日発表の1月消費者物価指数（CPI）は、前年比+1.5%、コア指数は同+2.1%と予想されている。コアCPIが市場予想を下回った場合、米国経済の成長鈍化を意識して利上げ休止観測は一段と広がり、ドル売りを誘発しそうだ。

## 【米・12月小売売上高】（14日発表予定）

政府機関閉鎖の影響で発表が遅れていた12月小売売上高は、前月比+0.1%と予想されている。伸び率は11月実績をやや下回る可能性があるが、小幅な増加でもドルにとっては好材料になるとの見方が多い。

## 債券市場

債券先物予想レンジ

152.60 円 ~ 153.00 円

長期国債利回り予想レンジ

-0.05 % ~ -0.015 %

## ■先週の動き

先週は、長期債利回りが一段と低下し、8日の取引で10年債利回りは一時、-0.035%近辺をつける場面があった。ユーロ圏経済の減速予想が広がっていることや、米中貿易協議進展への市場の期待は後退したことが要因。日本銀行はマイナスの長期金利を容認していることから、残存年限の長期化に絡んだ超長期債の買いは継続。この動きが10年債利回りの低下を促す一因となった。豪準備銀行（中央銀行）のロウ総裁が6日の講演で「過去1年間、次の動きが利上げとなるシナリオの方が可能性として高かったが、現時点では、利下げと利上げの可能性は一段と均衡した状態にあると見受けられる」との見解を表明したことも一部投資家の間で材料視されていたようだ。

## ■今週の見通し

今週の債券市場で長期債利回りはやや低下する可能性がある。残存年限の長期化に絡んだ超長期債などの買いは続くと思われる。米中貿易協議に明確な進展がみられない場合、リスク回避的な債券買いはさらに増えるとみられる。利回りの絶対水準を重視する投資家の一部は超長期債の購入を手控えているようだが、日本銀行が国債買い入れオペの金額を減額することは当面ないと予想されており、長期債と超長期債の需給関係はややひっ迫する可能性があることから、長期債利回りはマイナス圏で推移し、一時的に-0.05%近辺まで低下する可能性がある。

債券先物は主に152円台後半で推移か。国内外の株式やドル・円の相場動向を強く意識した取引となりそうだ。為替がドル高・円安に振れた場合、債券先物の上値はやや重くなりそうだが、現物債の売りがただちに増える状況ではないとみられており、債券先物は152円台半ば近辺で下げ渋り、一時的に153円を試す場面もありそうだ。

## 警戒イベント多い中、引き続き米中防衛協議の行方がカギに

先週の日経平均は、前半堅調も週後半にかけて伸び悩み展開になった。前週末の米雇用統計を好感して、週前半は上値追いを目指す動きとなったが、欧州委員会がユーロ圏成長見通しを下方修正したこと、クドロー米国家経済会議議長が米中交渉の合意まで「距離がある」との見方を示したことなどで、米中貿易協議に対する楽観的な見方も後退、週末には下げ幅を広げた。

主力銘柄の決算発表が引き続き物色の主な手掛かり材料となった。ソフトバンク G は好決算や高水準の自社株買い発表が好感される。ソニーは決算下振れをマイナス視も、週末には自社株買いの発表がインパクトとなる。ほか、決算が嫌気されたものとして、コニカミノルタ、ホンダ、ローム、パナソニック、イビデン、SUMCO、NTT データ、セガサミー、DeNA、丸井 G、カルビー、三菱ケミ、グリー、コプロラ、ニコン、リコー、ケーズ HD、旭化成、バンナム HD などが挙げられる。トヨタも決算発表後は軟化した。半面、ガンホー、大塚商会、日ユニシス、ショーワ、ヤフー、フジクラ、宇部興産、レーザーテック、古河電工、マツダ、テルモ、富士フイルム、スシローなどが買われた。協和キリンやヤマハなどは株主還元強化が評価される。また、ネクステージは新株予約権発行による希薄化が懸念され、レオパレスは新たな法令違反疑義発覚で週末に急落。米化粧品大手の決算発表を受け、資生堂などインバウンド関連には、過度な中国需要減退懸念が後退する局面もみられた。

欧州経済情勢や米中貿易協議に対する不透明感が今週も相場の重しとなりそう。とりわけ、日経平均は 21000 円レベルが上値の節として意識されており、同水準を突破するには明確な材料の表面化なども必要になってこよう。中国株式市場の再開、米連邦政府暫定予算の期限切れ、英議会の EU 離脱案採決の可能性、中国の貿易収支など、やや警戒感の強まるイベントが多いことも逆風となりそう。なお、14 日の国内 GDP は 2 四半期ぶりのプラス成長転換が期待されている。

今週も引き続き主力銘柄の決算発表が注目される。12 日には国際帝石、楽天、日産、13 日にはリクルート、ダイキン、東芝、14 日にはアサヒ、キリン、電通、日本郵政、かんぽ、ゆうちょ、ユニチャーム、保険各社などが予定されている。また、米国市場では 14 日に、アプライドマテリアルズやエヌビディアなど半導体関連大手の決算が重なり、その後の半導体関連株の動向に大きく影響を及ぼしそうだ。10-12 月期決算発表は 14 日でほぼ一巡する。手掛かり材料難から市場の閉塞ムードにつながっていく可能性もある。自社株買い発表などの期待材料も減少することになる。ただ、仮に米中貿易協議の進展などで先高期待が高まる状況となれば、10-12 月期好決算銘柄の再評価の動きが本格化する余地もあろう。先週の決算で売られたテクノロジー株の悪材料出尽くし感台頭も見込まれ、いずれにせよ、米中防衛協議の動向が引き続き大きなカギを握ることになる。

## 先週動いた銘柄・セクター（東証 1 部・個別銘柄は他市場が優先市場のものを除く）

上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄				業種別騰落率	
コード	銘柄	終値 (円)	騰落率 (%)	コード	銘柄	終値 (円)	騰落率 (%)	上位セクター	騰落率 (%)
3457	ハウストゥ	1,586.0	30.97	3186	ネクステージ	913.0	-23.85	情報・通信業	2.29
2130	メンバーズ	1,391.0	26.45	3092	ZOZO	1,670.0	-20.10	水産・農林業	1.71
5821	平河ヒューテック	1,486.0	25.19	8848	レオパレス21	415.0	-19.57	精密機器	0.05
7609	ダイトロン	1,592.0	24.67	6460	セガサミーホールディングス	1,244.0	-18.80	鉄鋼	-0.02
3612	ワールド	1,921.0	23.86	3328	BEENOS	1,089.0	-16.68	電力・ガス業	-0.20
6920	レーザーテック	4,320.0	23.61	6875	メガチップス	1,994.0	-13.75	パルプ・紙	-0.20
6269	三井海洋開発	2,992.0	23.38	2317	システナ	1,070.0	-13.64	空運業	-0.52
6569	日総工業	2,480.0	22.77	4188	三菱ケミカルホールディングス	797.3	-13.37	下位セクター	騰落率 (%)
6218	エンシュウ	1,211.0	20.86	8715	アニコム ホールディングス	2,612.0	-13.08	繊維業	-4.58
7595	アルゴグラフィックス	4,880.0	20.64	2730	エディオン	965.0	-12.59	石油・石炭製品	-4.56
9757	船井総研ホールディングス	2,233.0	20.12	1852	浅沼組	2,571.0	-12.55	鉱業	-4.45
1871	ピーエス三菱	676.0	19.86	6707	サンケン電気	1,972.0	-12.55	輸送用機器	-3.76
6089	ウィルグループ	1,081.0	19.18	7220	武蔵精密工業	1,357.0	-12.45	医薬品	-3.37
2389	オプトホールディング	2,003.0	19.16	7731	ニコン	1,627.0	-12.43	非鉄金属	-2.76
6748	星和電機	463.0	19.02	6005	三浦工業	2,348.0	-12.36	小売業	-2.59

## 21000 円台乗せ遠のく

### ■5 日線下降で短期調整へ

先週（4-8 日）の日経平均は5 週ぶりに下落した。1 週間の下落幅は455.22 円（前週は14.83 円高）だった。

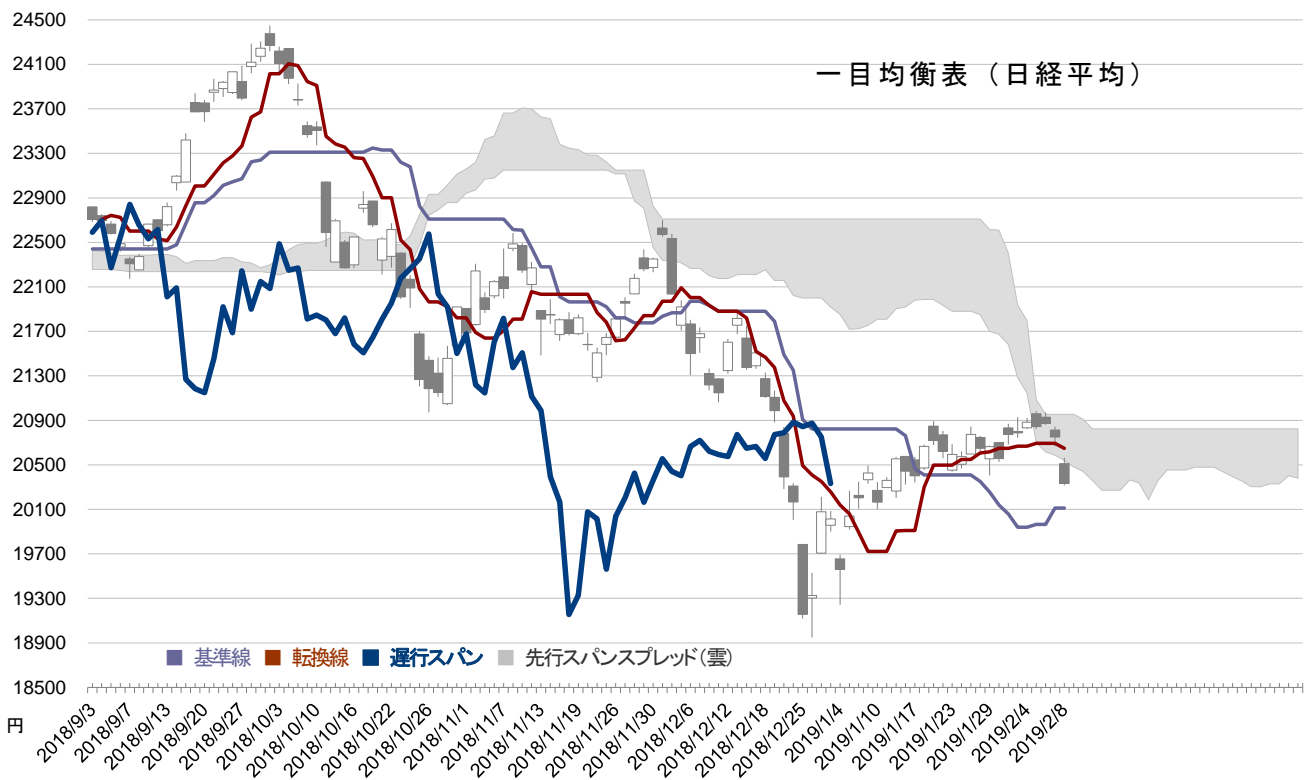
東証と大阪取引所が集計した投資部門別売買状況では、海外投資家は1 月第5 週（1 月28 日-2 月1 日）、現物・先物合計で3 週連続の買い越しとなった。買い越し額は55 億円と、前週（2697 億円の買い越し）から大幅に縮小した。現物は2 週ぶり売り越しに転じ、金額は1294 億円（前週は1201 億円の買い越し）だった。

日経平均は先週6 日まで4 営業日続けてザラ場で20900 円台まで上昇したが、終値では週初4 日の20883.77 円が天井となり、上値の売り圧力の強さを見せつけた。週末8 日は418.11 円安と大幅続落し、21000 円回復は急速に遠のいた形となった。上昇基調にあった5 日移動平均線は7 日に下向きに転換し、週末8 日にかけて日経平均がその5 日線を下抜け、25 日線も下回って前週末を迎えた。

25 日線の上昇角度が次第に小さくなってきたこともあり、今週は短期的な調整局面入りが予想される。節目の20000 円がいったん心理的なサポートラインとしては意識されやすいものの、この水準を割り込んだ場合は昨年12 月安値18948.58 円を大底とする2 番底を探る流れになるリスクが出てこよう。

一目均衡表では、1 月9-11 日を底に横ばいを交えながら水準を切り上げてきた転換線が8 日に下降に転じ、年初から続いた値戻し局面の終了を示唆している。日々線は5 日に雲下限を突破した後に7 日まで雲中であつたが、8 日には雲下に押し戻された。遅行線が株価との上方乖離幅を急速に縮小させており、弱気シグナルの発生には警戒しておきたいところである。

なお、東証1 部の騰落レシオ（25 日平均）は5 日終値で133.06%と過熱圏入りの目安とされる120%を大幅に上回った後、8 日はほぼ中立圏の104.55%まで下落。一旦中立圏下限の80%付近まで低下する可能性があり、日経平均は下押し圧力の継続が予想される。





## AMBITION <3300> マザーズ

### 業績増額修正きっかけに出直りへ

#### ■今上期業績を大幅増額

東京 23 区中心に住宅用不動産のサブリースなどを展開し、近年は急成長を遂げている。2月4日に2019年6月期上期(18年7-12月)業績を増額修正した。営業利益は従来予想の3.11億円から5.68億円(前年同期は0.09億円)と大幅な引き上げとなった。連結子会社の新築投資用デザイナーズマンション販売が予定より早期に完売できたほか、主力のプロパティマネジメント事業の管理物件数が堅調に推移し、高入居率を維持できていることが寄与した。通期予想は据え置かれたが、2月14日の第2四半期決算発表に関心が集まっている。

#### ■高値から安値までの半値戻し1350円

業績増額修正の発表後は52週線が上値抵抗として働いている。13週及び26週線はなおダウントレンドながら調整角度にブレーキが掛かりつつある。日足ベースで見ると、増額修正発表の

売買単位	100 株
2/8 終値	1009 円
目標株価	1200 円
業種	不動産

反動安によって25日線レベルまで調整。前年春時期の人気相場局面で推移していた1200円近辺に商いのフシがあることから、目先はこの水準までの戻りに期待したい。

#### ★リスク要因

首都圏不動産市況の急速な冷え込み。

#### 3300:日足

節目の1000円水準のサポート力を注視。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/6連	6,953	31.5%	185	175	-4.9%	110	77.11
2016/6連	9,841	41.5%	199	195	11.4%	109	36.25
2017/6連	14,578	48.1%	291	268	37.4%	148	49.21
2018/6連	23,278	59.7%	1,141	1,017	279.5%	611	90.27
2019/6連予	28,085	20.7%	1,300	1,088	7.0%	648	95.36

## TIS 〈3626〉 東証1部

### 業務のIT化と業務支援を収益基盤に、BPOで成長を図る

#### ■金融と産業ITを基盤に、BPOで成長を図る

大手システムインテグレーター。クレジットカード向け等、金融関連に強み。傘下に52の子会社を持ち、システム開発やコンサルティング、アウトソーシング等を展開。2019年3月期業績は第3四半期までほぼ計画通りに推移。通期ではエネルギー関連やクレジットカード関連、決済関連の伸長に加え、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業の採算改善により増収増益を予想。同社は金融IT事業と産業IT事業を収益基盤として位置付け、カードや銀行、保険、産業や公共との関係強化による事業拡大を図っている。足元、クレジットカードやエネルギー関連が伸長。また、BPO事業を成長分野と位置付け。今期は事業構造改革による利益率改善が進む。強みの業務知識と先端技術を組み合わせた事業拡大と収益向上により成長を図る。

売買単位	100 株
2/8 終値	4985 円
目標株価	5600 円
業種	情報・通信

#### ■戻り基調継続、上値余地大きい

株価は昨年9月高値からの調整が一巡。業績の伸長を背景に戻りを試している。5日線と25日線は上昇基調で、上値余地は大きい。目標株価は昨年11月高値水準の5600円とする。

#### ★リスク要因

企業のIT投資の鈍化。

#### 3626: 日足

5日線と25日線は上昇。75日線も下げ止まりへ。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3連	361,025	4.1%	21,121	21,251	12.0%	10,275	117.40
2016/3連	382,689	6.0%	24,436	24,521	15.4%	12,678	145.22
2017/3連	393,398	2.8%	27,019	27,092	10.5%	16,306	189.02
2018/3連	405,648	3.1%	32,743	32,795	21.1%	20,620	241.44
2019/3連予	414,000	2.1%	35,000	35,500	8.2%	23,300	275.51

## パピレス 〈3641〉 JASDAQ

### 国内最大の電子書籍販売サイトを運営

#### ■今期2度目の業績増額を期待

国内最大の電子書籍販売サイト「パピレス」、業界初の電子書籍レンタルサイト「Renta!」を運営する。昨年10月に2019年3月期業績を増額修正しているが、通期営業利益予想に対する第2四半期時点での進捗率は65%超となっており、2月12日の第3四半期決算発表での2回目の増額修正に期待が先行している。台湾、米国、香港にも拠点を持つ。提携出版社数は昨年9月末で667社（うち台湾出版社22社）、業界大手KADOKAWA〈9468〉との提携が今期から本格化している。

#### ■目標株価は昨年10月高値3125円

昨年10月の戻り高値3125円からの調整は、8月急伸時に開けた窓をほぼ埋めて反転基調入りとなっている。13週線を下値サポートとして、昨年12月下旬以降に上値抵抗となっている26週線を突破できるかが焦点となりそうだ。日足ベースでは上昇する

売買単位	100 株
2/8 終値	2536 円
目標株価	3125 円
業種	情報・通信

5日線を下支えとしつつ、25日線も上昇局面に入った。昨年12月6日以来となる75日線突破で、昨年10月戻り高値の3125円が目標株価として意識されてくる。

#### ★リスク要因

同業他社との競争激化。

#### 3641: 日足

1年半ばから2月初旬にかけて25日線がサポートとして働く。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3単	8,424	21.7%	527	560	-20.0%	355	141.46
2016/3連	10,452	-	1,019	999	-	651	264.84
2017/3連	14,141	35.3%	1,657	1,640	64.2%	1,134	231.30
2018/3連	16,202	14.6%	1,278	1,252	-23.7%	853	86.66
2019/3連予	18,645	15.1%	1,698	1,759	40.5%	1,190	120.76

## 三井化学〈4183〉東証1部

### 来期業績の回復確度高まり、悪材料出尽くし感台頭

#### ■通期下方修正で悪材料出尽くし感

5日の後場に第3四半期決算を発表、10-12月期営業利益は249億円で前年同期比9.5%減益、通期予想は1060億円の従来予想から1000億円に下方修正している。ナフサ価格急落に対する在庫評価損の計上、工場トラブルによる一過性要因などが下振れの背景。ただ、ナフサなどの原料安は今後のマージン改善など収益増要因となる。原油価格のピークアウト効果は、同社など石化各社には今後プラス要因として顕在化するとみられ、石化ウェイトの高い同社などは今後の業績期待が相対的に高いとみられる。今回の決算は当面の悪材料出尽くしにつながろう。

#### ■テクニカル的にも押し目買い局面

在庫評価損や工場トラブルなど一過性要因の一巡に加えて、原料安によるマージン改善効果の顕在化で、来期業績は回復に転じる可能性が高くなっている。PBRは1倍割れと割安感が強

売買単位	100 株
2/8 終値	2652 円
目標株価	2972 円
業種	化学

く、テクニカル的にも、25日移動平均線や一目均衡表の雲上限など下支えとして意識されやすい局面にある。今後のリバウンド本格化を想定して、昨年12月3日高値となる2972円を目標株価とする。

#### ★リスク要因

原油価格の動向。

#### 4183:日足

上昇する25日線が目先の支持線に。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3連	1,550,076	-1.0%	42,040	44,411	97.2%	17,261	17.24
2016/3連	1,343,898	-13.3%	70,926	63,183	42.3%	22,963	22.95
2017/3連	1,212,282	-9.8%	102,149	97,196	53.8%	64,839	64.81
2018/3連	1,328,526	9.6%	103,491	110,205	13.4%	71,585	358.38
2019/3連予	1,495,000	12.5%	100,000	110,000	-0.2%	80,000	405.28

## 小松製作所〈6301〉東証1部

### 2018年4-12月期業績は過去最高

#### ■4-12月期業績は過去最高

2018年4-12月期の売上高は前年同期比11.8%増の2兆186億円、営業利益は同59.0%増の2958億円となり、9カ月間の累計収益でいずれも過去最高を達成した。主力の建設機械・車両部門は、土木作業や建設作業に用いる一般建設機械が日本・中近東を除く全ての地域で売上好調だった。特にアジア、北米、オセアニアなどの売上高が大きく伸びた。一方、一般建設機械の売上比率が1割にも満たない中国では、インフラ投資など景気刺激策はまだ動いておらず、同地域の売上高の拡大はこれから本格化することになるだろう。

#### ■国内では国土強靱化計画の始動もプラスに

国内では、安倍政権が重要政策として位置付ける「国土強靱化」計画も今後、本格的に始動する。昨年は自然災害が相次ぎインフラの棄損が経済活動にも大きく影響を及ぼしたことから、一

売買単位	100 株
2/8 終値	2595 円
目標株価	3000 円
業種	機械

般建機などの需要は高まろう。国内外での良好な需要動向を背景に業績の好調は継続することが期待される。株価は足元、調整色が強いが、好業績を再度見直す時期が早晚到来すると考える。目先の目標は昨年12月以来となる3000円台回復とする。

#### ★リスク要因

海外景気の鈍化による建設機械の需要低迷など。

6301:日足

まずは25日線水準の回復を待つ。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3連S	1,978,676	1.3%	242,062	236,074	-2.5%	154,009	162.07
2016/3連S	1,854,964	-6.3%	208,577	204,881	-13.2%	137,426	145.80
2017/3連S	1,802,989	-2.8%	174,097	166,469	-18.7%	113,381	120.26
2018/3連S	2,501,107	38.7%	271,581	291,807	75.3%	196,410	208.25
2019/3連S予	2,662,000	6.4%	381,000	362,000	24.1%	240,000	254.35



## アンリツ〈6754〉東証1部

### 5G 関連開発投資の需要拡大で好業績続く

#### ■4-12月期は大幅増益を達成

2018年4-12月期の売上高は前年同期比14.2%増の711億円、営業利益は約2.9倍の77億円と増収増益となった。主力事業の計測部門で、米クアルコムや台湾のメディアテックなどの北米・アジア地域のチップセットメーカーの次世代通信規格「5G」関連開発投資が想定以上に増えたことが要因。会社側からも5G関連では、チップセットや端末メーカーによる開発需要が具体化していることや北米向け通信インフラ製品需要も堅調に推移しているなどが示された。また、北米では5Gの初期開発投資需要が順調に拡大しているという。

#### ■5G関連開発投資需要の伸び続き好業績継続か

米中貿易戦争の深刻化や英国の欧州連合(EU)離脱問題の混迷化などに起因する世界経済への悪影響が懸念されるが、5G関連のモバイル市場向け開発用計測機器需要は会社側の想定

売買単位	100 株
2/8 終値	2160 円
目標株価	2500 円
業種	電気機器

以上に伸びており、今後も業績の拡大傾向が続くことが期待される。株価は決算発表後、ほぼ一本調子で上昇しており、目先は調整局面を強いられる可能性があるが、押し目買いスタンスで臨みたい。当面の株価目標は、2001年3月以来の水準となる2500円に設定する。

#### リスク要因

5G 関連製品に関する同業他社の開発動向など。

#### 6754: 日足

5日線を下値支持線に新たな上昇基調入りを意識。



会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3連I	98,839	-3.0%	10,882	11,591	-18.6%	7,857	55.72
2016/3連I	95,532	-3.3%	5,897	5,434	-53.1%	3,760	27.38
2017/3連I	87,638	-8.3%	4,234	3,628	-33.2%	2,698	19.65
2018/3連I	85,967	-1.9%	4,912	4,602	26.8%	2,880	20.97
2019/3連I予	98,000	14.0%	11,000	11,000	139.0%	8,500	61.87

## 島津製作所〈7701〉東証1部

### 主力の計測と医用の連携により最重点分野に注力

#### ■200億円の事業規模に向けヘルスケアに注力

分析・計測機器大手。研究や技術開発、品質管理支援の計測機器を主力に、医用機器や航空機器、産業機器を展開。2019年3月期第3四半期累計では主力の計測機器で海外のヘルスケアや製薬向けが伸長した。通期でも増収増益と堅調な推移を予想。同社は特にヘルスケアを最重点分野と位置付け、計測と医用が連携した新製品開発を強化している。足元、北米と欧州でヘルスケア関連市場が堅調に推移し、液体クロマトグラフや質量分析システムが好調。中期経営計画では、AI(人工知能)とIoT(モノのインターネット)を用いたシステムの強化や大学病院等の医療機関との連携を深めての新たな製品やサービスの創出により、200億円規模への成長を目指している。

#### ■昨年12月安値を底に戻りを試す

株価は昨年9月高値から下落基調が続いていたが、12月安値

売買単位	100 株
2/8 終値	2659 円
目標株価	3050 円
業種	精密機器

を底に反転、戻りを試している。直近も今第3四半期の決算を受けて騰勢を強めている。目標株価は昨年10月に開けた窓埋め水準となる3050円とする。

#### ★リスク要因

欧米での設備投資鈍化。

#### 7701:日足

騰勢を強め、昨年10月に空けた窓埋めを目指す。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3連	314,702	2.3%	27,189	28,377	14.4%	18,445	62.55
2016/3連	342,236	8.7%	35,701	34,840	22.8%	23,899	81.05
2017/3連	342,479	0.1%	37,089	37,039	6.3%	26,473	89.79
2018/3連	376,530	9.9%	42,822	41,871	13.0%	29,838	101.26
2019/3連予	390,000	3.6%	45,000	44,000	5.1%	32,000	108.63

## 日本ユニシス〈8056〉東証1部 好業績銘柄として再上昇を期待

### ■10-12月期決算は市場想定を上回る

2月1日に第3四半期決算を発表、その後株価は大きく上昇したが、昨年10月以降の上値抵抗線水準では戻り売りに押される形になっている。ただ、決算発表が一巡するタイミングでは、好決算銘柄に再度関心が高まるものとみられ、押し目買いからの再度の上値追いの展開を想定したい。10-12月期営業利益は39.8億円で前年同期比45.6%の大幅増益となり、32億円強の市場予想を大きく上回った。それも、不採算案件の発生があったものの、生産性改善などでカバーして、想定を上回る粗利益率を確保する形になっている。また、10-12月期受注高も、前年に100億円規模の大型案件の計上があり、その反動が警戒されたものの、システム開発の好調によって同5.7%増と拡大している。金融、流通を中心にして、中型のシステム案件が積みあがっているもようで、当面の業績失速懸念は乏しいと考えられよう。

### ■相対的に買い安心感強い

世界的な景気減速懸念が強まる中、同社のようにIT分野の成

8056:日足

短期調整一巡後は再度上値抵抗線ト  
ライへ。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/3連	269,154	-4.8%	10,924	12,371	26.0%	7,246	77.07
2016/3連	278,039	3.3%	12,525	12,155	-1.7%	8,920	93.71
2017/3連	282,249	1.5%	14,314	13,852	14.0%	10,261	96.49
2018/3連	286,977	1.7%	16,332	16,092	16.2%	11,949	119.12
2019/3連予	295,000	2.8%	18,000	17,800	10.6%	12,500	124.60

売買単位	100 株
2/8 終値	2873 円
目標株価	3150 円
業種	情報・通信

長領域に強みを持ち、足元も業績は好調なIT関連株には相対的な買い安心感が強い状況は続くと思われる。今後は切り上がる25日移動平均線などが下支えともなっていく。短期的には現値から10%程度上昇した3150円水準を目標株価とする。

### ★リスク要因

想定以上の上値抵抗意識も。

## ソフトバンクグループ 東証1部<9984>/高水準の自社株買いは来期以降の自信に

先週後半にかけて大幅続伸となった。6日に自社株買いの実施を発表し、ポジティブなインパクトにつながった。時価総額の6.4%に相当する6000億円を上限に実施、取得期間は2月7日から来年の1月31日までとしている。ソフトバンクの新規上場に伴う売却資金を取得資金に充当、取得株は消却予定としている。同時に第3四半期の決算も発表している、10-12月期営業利益は4383億円で前年同期比60.0%増益、ビジョンファンドのセグメント利益が拡大した。

エヌビディアの株価下落の影響が懸念されたものの、ウーバーなどの公正価値上昇でビジョンファンドも営業増益に貢献。高水準の自社株買いは来期以降の業績への自信の表れとも受け止められる。短期上昇後だけに、目先は米国株上昇などの追い風も必要となるが、来年にはスプリントとTモバイルの合併など期待材料が豊富。



## ソニー 東証1部<6758>/経営陣の株価意識が感じられる自社株買い実施

先週は週初から軟化、前の週の1日に発表した第3四半期決算がマイナス視された。10-12月期営業利益は3770億円で前年同期比7.5%増、市場予想を100億円近く下回ったとみられる。ゲームや半導体が想定以上に弱かったもようで、通期コンセンサスも切り下がる形になった。

一方、週末には大幅反発。発行済み株式総数の2.36%に当たる3000万株、1000億円を上限とする自社株買いの実施を発表している。取得期間は2月12日から2019年3月22日までで、市場買い付けで行う計画。これまでグループ再編に伴う自社株買いはあったが、株主還元を目的としたものは今回が初めてとなるもよう。足元の株価下落で、17年10月以来の株価水準となっていたなか、経営陣の株価引き上げ意識が強く感じられる状況になった。12月末では在庫水準が大幅減少し、来期減速懸念も後退とみられる。



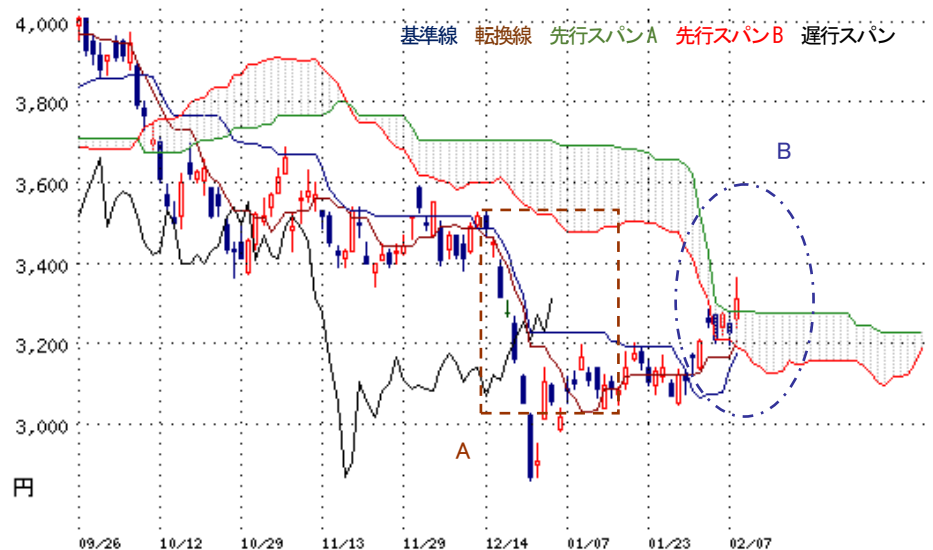
## 持田製薬 東証1部(4534)

昨年12月25日につけた安値8520円(点線・四角A)から下値を切り上げる展開が続いている。1月中旬から2月にかけて、いったん調整する場面もみられたが、75日移動平均線がサポートラインとして意識された(点線・丸B)。そのほか、5日線から200日線までの各移動平均線も揃って上向きとなるなか、昨年来高値をつけた12月3日以降の価格帯別売買高における商いの集中しているレンジ(9500-9800円)を先週末にかけて上抜けたことから、上値の軽さが意識されてくる可能性がある。



## ツムラ 東証1部(4540)

日足ベースの一目均衡表。遅行線が2月1日に株価を上回って強気シグナル発生を開始(点線・四角A)。その後の株価は上昇基調を保ち、先週末終値は昨年10月10日以来およそ4カ月ぶりに雲上限を突破した(点線・丸B)。転換線が基準線を走っているため、これで三役好転が完成したことになり、今後は上値追いが期待される。昨年12月17日高値3460円と14日安値3465円で形成するマド埋めが次の上値目標として意識されよう。





## テーマ別分析:業績増額のキーワードとして浮上する「4K・8K」

### ■東京五輪では多くの中継が4K・8Kに

リーダー電子<6867>や日本アンテナ<6930>などは、最近になって業績の増額修正を発表して株価が急動意を示している。その共通キーワードとなっているのが「4K・8K」だ。4K・8Kは超高精細度テレビジョン（スーパーハイビジョン）放送とも言われ、画素数が増えたことで従来のテレビ放送である2Kに比べ美しい画像となる。特にテレビが大型化しても鮮明な画像となり、視野も広がり臨場感が味わえる技術だ。

4K・8K放送は2018年12月から実用放送が開始された衛星放送で、ケーブルテレビを含め2020年の東京五輪では多くの中継が4K・8Kで放送される見込みとなっている。視聴するためには対応テレビ、チューナー、アンテナが必要となる。関連銘柄としては、対応テレビのパナソニック<6752>、シャープ<6753>、ソニー<6758>といったメーカーやビックカメラ<3048>、ケースホールディングス<8282>などの家電量販店があるほか、関連機器やサービスに絡む中小型株は意外と多い。業績上方修正の広がりも期待される。

### ■主な「4K・8K」関連銘柄

コード	銘柄	市場	2/8 株価(円)	概要
1724	シンクレイヤ	JASDAQ	640.0	ケーブル4K対応QAM変調器を手掛ける
2329	東北新社	JASDAQ	614.0	4K放送「スターチャンネル4K」「ザ・シネマ4K」を開局
2359	コア	東証1部	1,336.0	4Kで描画したテロップ表示技術
3167	TOKAIホールディングス	東証1部	876.0	4K・8K対応放送をケーブルテレビで実施
3787	テクノマセマティカル	東証2部	1,075.0	4K画像を高画質・低遅延で伝送する装置を手掛ける
3930	はてな	マザーズ	3,880.0	4K・8K関連機器の好調で2019年3月期業績を大幅増額
4241	アテクト	JASDAQ	1,320.0	4Kテレビの半導体保護用資材として世界シェア70%強のトップメーカー
4308	Jストリーム	マザーズ	458.0	地方放送局の4Kライブ配信の業務を受託・支援
4763	クリーク・アンド・リバー社	東証1部	1,133.0	4K映像制作を担うプロジェクトチームを組織
5821	平河ヒューテック	東証1部	1,486.0	4K/8K中継用光伝送装置を手掛ける
6055	ジャパンマテリアル	東証1部	1,287.0	4Kフルスペック光HDMIケーブルを販売
6629	テクノホライゾン・ホールディングス	JASDAQ	392.0	4K対応デジタルレコーダーを販売
6677	エスケーエレクトロニクス	JASDAQ	1,725.0	4K化が進むテレビ用大型液晶パネルの高精細化対応でメリット
6694	ズーム	JASDAQ	1,603.0	4K/HDR撮影が可能な音楽用ビデオレコーダーを販売
6737	EIZO	東証1部	4,615.0	4K液晶モニター等を手掛ける
6750	エレコム	東証1部	3,275.0	2017年春に子会社化したDXアンテナは4K放送対応受信設備などが増加
6769	ザインエレクトロニクス	JASDAQ	855.0	高精細な4K動画など大量データを送る大規模集積回路(LSI)を手掛ける
6771	池上通信機	東証1部	1,200.0	欧州放送機器メーカーのスネル・アドバンス・メディア社と販売提携
6867	リーダー電子	JASDAQ	739.0	4K映像フォーマット対応関連機器の販売好調で今3月期業績を増額
6879	IMAGICA GROUP	東証1部	509.0	4K映像制作のサービスなどを展開
7587	PALTEK	東証2部	639.0	4K・8K映像・動画対応の動画配信ソリューションなどを手掛ける
7717	バイ・テクノロジー	東証1部	15,530.0	スマホ用の有機ELパネルの画質を4Kに高める技術を持つ

出所：フィスコ作成

## 第3 四半期決算での好進捗率銘柄

### ■好決算銘柄を再度見直すタイミング

10-12 月期決算発表も 14 日ではほぼ一巡することになる。決算発表一巡のタイミングでは、あらためて好業績銘柄の見直しの動きが強まりやすいだろう。第3 四半期までの業績進捗率が高く、業績上振れ期待の高い銘柄に注目する。増益基調が続いている銘柄、株価水準に割安感の強い銘柄などはより妙味となつてこよう。

スクリーニング要件としては、①3 月期決算、②第3 四半期までの営業利益進捗率が 90%以上、③今期予想含め 3 期連続営業増益、④PER が 10 倍未満。

### ■業績進捗率の高い銘柄

コード	銘柄	市場	2/8株価 (円)	時価総額 (億円)	営業利益進 捗率 (%)	PER(倍)	予想 1株利益 (円)
2003	日東富士製粉	東証1部	6,110.0	286.7	91.8	9.3	655.13
2107	東洋精糖	東証1部	1,025.0	55.9	96.5	8.9	115.54
3254	プレサンスコーポレーション	東証1部	1,421.0	893.1	99.4	4.9	289.32
3352	ハッファロー	JASDAQ	894.0	19.9	100.5	6.9	128.93
4046	大阪ソーダ	東証1部	2,466.0	642.2	90.0	9.2	266.86
5217	テクノクオーツ	JASDAQ	8,050.0	62.8	96.7	5.9	1354.89
5357	ヨータイ	東証1部	603.0	154.3	107.0	5.1	118.30
7509	アイエーグループ	JASDAQ	3,355.0	55.2	110.4	8.5	394.53
8046	丸藤シートパイル	東証2部	2,302.0	92.1	96.8	9.0	255.56
8934	サンフロンティア不動産	東証1部	1,241.0	605.1	98.9	7.4	168.38

## “選別物色”の波に乗れ！

### ■～地合改善で注目される厳選6銘柄～

今年に入り、世界の株式市場は落ち着きを取り戻している。岡三証券では、背景として米中通商問題に対する緊張感の緩和、米利上げ観測の後退などが挙げられると指摘。特にパウエル議長が、ハト派的な立場を示しているなど、FRBのマーケットフレンドリーなスタンスが相場の地合いの大きな変化につながっているとみており、米国のリバウンド基調がさらに強まれば、日本株の相場の地合いも一段と改善すると考えている。しかしその一方で、世界的なリバウンド相場のなか日経平均の戻りが弱いため、今後は「指数」の動きではなく「個別株」の動きに注視する必要があるとしている。同レポートでは、地合い改善で注目される主な銘柄を掲載している。

### ■地合い改善で注目したい主な銘柄(岡三証券)

銘柄コード	銘柄略称	注目ポイント
4063	信越化学	半導体と塩ビが両輪
6383	ダイフク	物流分野に革命
6701	NEC	構造改革で復活
6754	アンリツ	5G関連の中核
6857	アドバンテスト	半導体業界で異彩を放つ
6981	村田製作所	車載分野が新エンジン

※出所: 岡三証券レポートより引用

## 買い方の評価損益率が再び悪化

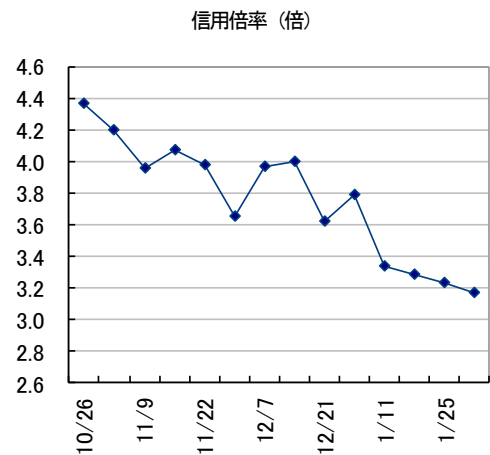
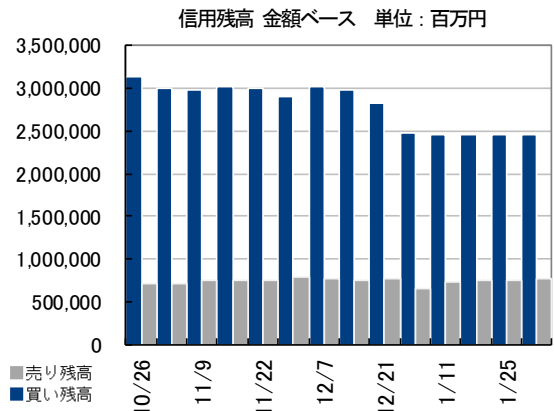
2月1日時点の2市場信用残高は、買い残高が93億円減の2兆4539億円、売り残高が123億円増の7732億円。買い残高は2週ぶりに減少、売り残高は4週連続で増加した。また、買い方の評価損益率は-13.33%から-15.00%と悪化し、売り方の評価損益率は+6.41%から+6.88%となった。なお、信用倍率は3.24倍から3.17倍になっている。

この週(1月28日-2月1日)の日経平均は前週末比14.83円高の20788.39円、週間ベースでは4週連続高。週初の日経平均は反落。米政府機関の一部閉鎖解除などが好感されたものの、連邦公開市場委員会(FOMC)など重要イベントを控えて様子見に。29日は、中国経済減速への警戒感からNYダウが反落するも、1月16日以来となる日銀の上場投資信託(ETF)買い入れもあり、日経平均は大引けにかけてプラス転換。30日は反落するも、31日の日経平均は反発。FOMCは、これまで年内2回を想定していた追加利上げ見通しを「様子見」と実質的に一時停止する方針へ転換。これを受けてNYダウは434.90ドル高と急伸、東京市場でも買いが優勢に。2月1日は首脳会談の開催検討など米中貿易協議進展との見方が追い風として働き、1カ月半ぶりの高値水準となる20900円台前半まで上昇する場面も。ただ、1月の中国製造業購買担当者景気指数(PMI)が節目の50を2カ月連続で下回り、約3年ぶりの低水準となったことから失速した。

個別では、アンリツ<6754>の信用倍率は7.53倍から1.76倍と取り組みが改善。決算及び上方修正が好感され、株価が上昇するなか、新規の売りが積みあがった。また、良品計画<7453>も4.94倍から2.18倍と取り組みが改善。

### 取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	2/8終値(円)	信用買残(2/1:株)	信用売残(2/1:株)	信用倍率(2/1:倍)	信用買残(1/25:株)	信用売残(1/25:株)	信用倍率(1/25:倍)
8276	東証1部	平和堂	2,456.0	39,400	468,800	0.08	21,100	46,100	0.46
6754	東証1部	アンリツ	2,160.0	2,502,200	1,422,700	1.76	2,868,600	381,100	7.53
2326	東証1部	デジーツ	8,030.0	56,000	186,200	0.30	79,000	62,600	1.26
7741	東証1部	HOYA	6,574.0	59,900	186,600	0.32	122,200	134,800	0.91
4927	東証1部	ポラオールHD	3,175.0	342,900	334,400	1.03	422,600	180,400	2.34
7453	東証1部	良品計画	25,640.0	118,700	54,500	2.18	179,800	36,400	4.94
6645	東証1部	オムロン	4,595.0	351,500	336,200	1.05	525,100	240,100	2.19
6058	東証1部	ベクトル	1,389.0	2,452,000	802,000	3.06	2,400,600	403,800	5.95
6701	東証1部	NEC	3,670.0	345,100	406,600	0.85	473,500	299,500	1.58
2282	東証1部	日本ハム	4,295.0	82,300	328,300	0.25	129,100	282,500	0.46
9434	東証1部	ソフトバンク	1,270.0	11,224,000	18,857,300	0.60	8,169,600	7,640,000	1.07
3415	東証1部	トウキョベース	843.0	667,100	1,751,900	0.38	840,800	1,275,000	0.66
6861	東証1部	キーエンス	60,860.0	213,000	122,000	1.75	255,800	90,500	2.83
7182	東証1部	ゆうちょ	1,241.0	498,300	1,406,900	0.35	761,400	1,354,300	0.56
6184	東証1部	鎌倉新書	1,561.0	643,500	720,900	0.89	878,300	617,200	1.42



## コラム: 藻屑と消える海峡トンネル構想

3月29日のブレグジット後、アイルランドは欧州連合(EU)加盟国として陸続きの国境でイギリスと対峙する唯一の国になります。1990年代ごろまで30年間も続いた抗争が想起され、同国では早くも不安が広がり始めているようです。

EUからの離脱をめぐり、イギリスのメイ首相は2月13日に修正案の議会採決を踏まえ政府の方針を最終決定する見通しです。焦点は英領北アイルランドとアイルランドに横たわる国境問題。アイルランドとは陸続きでもイギリス領の別の国です。アイルランドにはケルト系の文化とカトリック信仰が結びついた独自の習慣が今も色濃く残り、バイキングの末裔でもあるアイルランド人は義務教育でゲール語を教えられます。

アイルランドは、かつてイギリスから植民地支配されていた時代があり、1960年代からプロテスタント系、カトリック系の住民が武力紛争を繰り返してきました。1990年にイギリスのサッチャー政権が退陣すると、アイルランド紛争は収束に向かい、爆弾テロ事件など不穏なムードは払しょくされ始めます。抗争の歴史に終止符を打つために、国境での厳格な管理は廃止されました。

しかし、ブレグジットにより国境管理が約20年ぶりに復活して再び分断されれば、経済圏だけでなく宗派や習慣の違いも意識され、イギリスとアイルランドは緊張感のあった時代に逆戻りしかねません。北アイルランド自治政府は機能を停止した状態が続いており、独立闘争の武装組織アイルランド共和軍(IRA)の活動も気がかりです。英領内でのテロやアイルランドでの報復といった負の連鎖が懸念されています。

筆者がアイルランドに興味を持つきっかけとなったのは、ダブリン出身の小説家・劇作家、ロディ・ドイル原作の映画「ザ・コミットメンツ」(1991年公開)です。白人なのに黒人の音楽をルーツとするソウルミュージックを演奏しようとする理由について、バンドを取り仕切るマネージャーが「アイルランド人はヨーロッパの黒人だ」と話すシーンがあります。イギリス支配の歴史からくる反感が今も根強いようです。

ところで、イギリスとフランスを結ぶ海峡トンネルは有名ですが、イギリスとアイルランドの間にもトンネル建設の構想が100年以上前からあります。たまたま現地に滞在中にそのプロジェクトのことを知りました。グーグルなどない時代ですから、確認するためアイリッシュ・タイムズという地元の新聞社に出向いたところ、編集局のスタッフがその記事が掲載された新聞を1部、無料で譲ってくれました。

ダブリン-ホーリーヘッド間などの英愛海峡トンネルの青写真は、実現すれば新時代に向けた平和のシンボルになるなど当時はいわれていたものの、実際には相互の不信感やコストの問題がネックになり具体化しませんでした。両国がEU加盟国どうしならトンネル開通のメリットを享受することもできたかもしれませんが、ブレグジットによりそんな夢物語のような建設構想もどうやら藻屑(もくず)と消える運命のようです。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。



1	スケジュール	経済カレンダー	2-4
		決算カレンダー	5-12
2	レーティング	格上げ・買い推奨	13
		格下げ・売り推奨	14
3	投資主体別売買動向	総括コメント	15
		市場別データ	16
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	17
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄（東証1部）	18
		雲下抜け銘柄（東証1部）	19

2月11日~2月15日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容	市場コンセンサス	前回数値
2月11日	月	16:00	ブ・FIPE消費者物価指数(週次)(2月7日まで1カ月間)		0.43%
		16:30	スイス・消費者物価指数(1月)	0.6%	0.7%
		18:30	英・GDP速報値(10-12月)	1.4%	1.5%
		18:30	英・商品貿易収支(12月)	-118.00億ポンド	120.23億ポンド
		18:30	英・鉱工業生産指数(12月)	0.3%	-0.4%
		19:00	ブ・FGVインフレ率(IGP-M)(2月)		0.03%
		26:00	ブ・貿易収支(週次)(2月11日まで1カ月間)		
			株式市場は祝日のため休場(建国記念日)		
			中・外貨準備高(1月)	3兆818億5千万ドル	3兆727億1千万ドル
			中・元建て新規貸出額(1月、15日まで(こ))	3兆元	1兆800億元
			中・マネーサプライ(1月、15日まで(こ))		
			中・資金調達総額(1月、15日まで(こ))	3兆1500億元	1兆5898億元
			欧・ユーロ圏財務相会合		
		2月12日	火	08:50	マネーストック(1月)
13:30	第3次産業活動指数(12月)			-0.1%	-0.3%
15:00	工作機械受注(1月)				-18.3%
18:30	南ア・失業率(10-12月)				27.5%
21:00	印・消費者物価指数(1月)				2.19%
21:00	印・鉱工業生産(12月)				0.5%
24:00	米・JOLT求人件数(12月)				688.8万件
	国債買入れオペ(残存25年超、残存10-25年)(日本銀行)				
	私的整理の曙プレーキの第1回債権者集会				
	決算発表 鹿島、マクドナルド、ヤマハ発、楽天、凸版印刷、国際帝石				
	決算発表 シマノ、ネクソン、ユー・エス・エス、飯田GHD、日産自				
	米・クリーブランド連銀総裁が講演				
	米・カンザスシティ連銀総裁が講演				
	欧・欧財務相理事会				
2月13日	水	08:50	国内企業物価指数(1月)	1.0%	1.5%
		10:00	営業毎旬報告(2月10日現在、日本銀行)		
		10:00	NZ・ニュージーランド準備銀行(中央銀行)が政策金利発表	1.75%	1.75%
		17:00	台湾・GDP改定値(10-12月)		1.76%
		18:30	英・消費者物価コア指数(1月)	1.9%	1.9%
		18:30	英・生産者物価産出コア指数(1月)		2.5%
		19:00	欧・ユーロ圏鉱工業生産指数(12月)	-0.2%	-1.7%
		20:00	ブ・小売売上高(12月)		2.9%
		21:00	米・MBA住宅ローン申請指数(先週)		-2.5%
		22:30	米・消費者物価コア指数(1月)	2.1%	2.2%
		28:00	米・財政収支(12月)	-105億ドル	-2049億ドル
			決算発表 クラレ、東芝、光通信、大塚HD、近鉄GHD、昭シェル、リクルートH、日ペイントHD、朝日インテ		
			決算発表 大日印、ソニーFH、ポーラオルHD、住友不、ライオン、ペプチドリム、ホシザキ、ダイキンエ、千代建		
			国際エネルギー機関(IEA)月報		
			ベルギー・NATO国防相会議(14日まで)		
			決算発表 シスコ、AIG		
			米・クリーブランド連銀総裁が講演		
	米・アトランタ連銀総裁が講演				

2月11日~2月15日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容	市場コンセンサス	前回数値
2月14日	木	08:50	GDP速報値(10-12月)	1.4%	-2.5%
		15:30	印・卸売物価指数(1月)		3.8%
		16:00	独・GDP改定値(10-12月)	0.8%	1.1%
		19:00	欧・ユーロ圏GDP改定値(10-12月)	1.2%	1.2%
		20:00	ブ・IBGEサービス部門売上高(12月)		0.9%
		22:30	米・生産者物価コア指数(1月)	2.5%	2.7%
		22:30	米・小売売上高(12月)	0.1%	0.2%
		22:30	米・新規失業保険申請件数(先週)		23.4万件
		24:00	米・企業在庫(11月)	0.3%	0.6%
			日銀、国債買い入れオペ、残存5-10年		
			決算発表 ユニチャム、大林組、T&DHD、かんぽ生命、アサヒ、トレンド、サントリーBF、ゆうちょ銀、コカBJH		
			決算発表 クボタ、日本郵政、昭電工、SOMPO、出光興産、電通、麒麟HD、MS&AD、第一生命HD、東京海上HD		
			英・議会で離脱案修正の審議採決		
			マレーシア・GDP(10-12月)		
			決算発表 エアバス、クレディ・アグリコル、クレディ・スイス、ルノー、コムツ銀行、アプライド、コカ・コーラ、エヌビディア		
			中・貿易収支(1月)	2359.5億元	3949.9億元
		2月15日	金	08:50	対外・対内証券投資(先週)
10:30	中・消費者物価指数(1月)				1.9%
10:30	中・生産者物価指数(1月)				0.9%
13:30	設備稼働率(12月)				1.0%
16:00	トルコ・失業率(11月)				11.6%
16:00	欧・新車販売台数(1月)				-8.4%
18:30	英・小売売上高指数(1月)			0%	-0.9%
19:00	ブ・FGVインフレ率(IGP-10)(2月)				-0.26%
19:00	欧・貿易収支(12月)				190億ユーロ
19:30	ブ・経済活動(12月)				0.29%
22:30	米・ニューヨーク連銀製造業景気指数(2月)			7.5	3.9
22:30	米・輸入物価指数(1月)			-0.2%	-1.0%
23:15	米・鉱工業生産指数(1月)			0.1%	0.3%
23:15	米・設備稼働率(1月)			78.8%	78.7%
24:00	米・ミシガン大学消費者信頼感指数速報(2月)			94.0	91.2
30:00	米・対米証券投資収支(ネット長期TICフロー)(12月)				376億ドル
	オーストリアのクルツ首相が訪日、安倍首相と会談。広島訪問(17日まで)				
	決算発表 プリヂスト				
	印・貿易収支(1月)				-130億7730万ドル
	独・ミュンヘン安全保障会議(17日まで)				
	決算発表 ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド・グループ、ペプシコ				
	中・経常収支速報(10-12月)				233億ドル
	米・アトランタ連銀総裁が講演				
	米・つなぎ予算期限				

**■(米)1月消費者物価(CPI)コア指数****13日(水)午後10時30分発表予定**

(予想は、前年比+2.1%) 参考となる12月実績(コアCPI)は前年同月比+2.2%、前月比+0.2%。上昇率は11月と同率だった。総合指数は前年比+1.9%、前月比-0.1%。1月については衣類、医療費の伸びは12月並みと予想されているが、他の項目の一部は若干低下するとみられており、コアCPIの上昇率は12月実績をわずかに下回る可能性がある。

**■(日)10-12月期国内総生産速報値****14日(木)午前8時50分発表予定**

(予想は、前期比年率+1.4%) 7-9月期における成長率の落ち込みは、日本各地で相次いで発生した自然災害が個人消費を圧迫したことや輸出が弱含みとなったことが要因。4-6月期に増加した反動で民間の設備投資も減少した。10-12月期については、自然災害の影響は薄れており個人消費はやや回復したが、海外経済の不確実性などが輸出の伸びを抑えていることから、成長率は1%台にとどまる見込み。

**■(米)12月小売売上高****14日(木)午後10時30分発表予定**

(予想は、前月比+0.1%) 参考となる11月実績は前月比+0.2%で市場予想をやや上回った。オンライン・ストアなどの無店舗小売りの増加が目立った。自動車・関連部品を除いた売上高は+0.2%。1月については、ガソリン販売の減少が予想されるが、オンライン・ストア無店舗小売りの販売額は増加すると予想されており、前月比で小幅な伸びとなる見込み。

**■(米)2月シガン大学消費者信頼感指数****15日(金)日本時間16日午前0時発表予定**

(予想は、94.0) 参考となる1月CB消費者信頼感指数は120.2で、12月から大幅に低下。米政府機関の閉鎖が消費者の景況感を悪化させたようだ。ただし、1月25日に政府機関の閉鎖は解除されており、株式市場は持ち直していることから、2月のシガン大学消費者信頼感指数は1月実績の91.2を上回る可能性が高いとみられる。

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月12日	1439	安江工務	ジャスダックス	15:00		3936	グローバルウェ	マザーズ	
	1448	スペースVHD	東証1部			3951	朝日印刷	東証2部	15:00
	1491	中外鉱	東証2部	15:00		3953	大村紙業	ジャスダックス	15:00
	1605	国際帝石	東証1部	15:00		3985	テモナ	マザーズ	
	1662	石油資源	東証1部	14:00		3986	ビーブレイク	マザーズ	15:00
	1663	K&Oエナジー	東証1部	16:00		3987	エコモット	マザーズ	
	1807	佐藤渡辺	ジャスダックス	14:00		4025	多木化	東証1部	15:00
	1812	鹿島(02/12)	東証1部	12:00		4028	石原産	東証1部	15:00
	1866	北野建	東証1部	15:00		4221	大倉工	東証1部	15:00
	1882	東亜道	東証1部	15:00		4242	タカギセイコー	ジャスダックス	15:00
	1884	日道路	東証1部	13:00		4246	DNC	東証1部	15:00
	1904	大成温	ジャスダックス	16:00		4326	インタージHD	東証1部	15:00
	1921	巴コーポ	東証1部	11:00		4336	クリエアナブキ	ジャスダックス	16:00
	1979	大気社	東証1部	15:00		4381	ビーブラツ	マザーズ	18:00
	2122	スペース	マザーズ	15:00		4393	バンクオブイノバ	マザーズ	15:00
	2124	JACR	東証1部	16:00		4396	システムサポート	マザーズ	15:00
	2144	やまねM	ジャスダックスG	16:00		4424	Amazia	マザーズ	15:00
	2156	セーラー広告	ジャスダックス	15:00		4541	日医工	東証1部	15:00
	2180	サニーサイド	東証1部	15:00		4553	東和薬品	東証1部	15:00
	2196	エスクリ	東証1部	16:00		4565	そーせい	マザーズ	15:00
	2224	コモ	ジャスダックス	15:00		4575	CANBAS	マザーズ	15:00
	2291	福留ハム	東証2部			4595	ミズホメディ	東証2部	12:00
	2293	滝沢ハム	ジャスダックス	16:00		4628	エスケー化研	ジャスダックス	15:00
	2304	CSSHHD	ジャスダックス			4686	ジャストシステ	東証1部	16:00
	2385	総医研	マザーズ	15:00		4732	USS	東証1部	
	2429	ワールドHD	東証1部	15:00		4748	構造計画	ジャスダックス	14:00
	2436	共同PR	ジャスダックス	13:00		4752	昭和システム	ジャスダックス	16:00
	2468	フューレック	東証2部	15:00		4755	楽天	東証1部	15:00
	2702	マクドナルド	ジャスダックス	15:00		4820	EMシステムズ	東証1部	16:00
	2705	大戸屋HD	ジャスダックス	15:00		4837	シダックス	ジャスダックス	16:00
	3010	価値開発	東証2部	16:00		4925	HABA	ジャスダックス	16:00
	3020	アプライド	ジャスダックス	15:00		4994	大成ラミック	東証1部	14:00
	3036	アルコニクス	東証1部	12:00		5233	太平洋セメ	東証1部	15:00
	3068	WDI	ジャスダックス	15:00		5269	日本コン	東証1部	14:00
	3143	オーウイル	東証2部	13:00		5301	東海カ(02/14)	東証1部	15:00
	3205	ダイドリミ	東証1部	15:00		5304	SECカーボン	東証2部	15:00
	3241	ウイル	東証2部	15:00		5363	TYK	東証1部	15:00
	3276	日本管理	東証1部	15:00		5393	ニチアス	東証1部	15:00
	3291	飯田GHD	東証1部	16:00		5463	丸一管	東証1部	15:00
	3299	ムゲンエステ	東証1部	15:00		5631	日製鋼	東証1部	15:00
	3306	日本麻	東証2部	15:00		5695	パウダテク	ジャスダックス	16:00
	3319	GDO	東証1部	15:00		5711	三菱マ	東証1部	15:00
	3358	ワイエスフード	ジャスダックス	15:00		5922	那須鉄	東証2部	16:00
	3434	アルファCo	東証1部	15:00		5939	大谷工業	ジャスダックス	15:00
	3465	ケイアイスター	東証1部	15:00		5945	天龍鋸	ジャスダックス	16:00
	3494	マリオン	ジャスダックス	16:00		5962	浅香工	東証2部	15:00
	3540	Ciメディカル	ジャスダックス	15:00		5984	兼房	東証2部	14:00
	3551	ダイニック	東証1部	17:00		6034	MRT	マザーズ	16:00
	3641	パピレス	ジャスダックス	16:00		6036	KeePer技	東証1部	15:00
	3646	駅探	マザーズ	15:00		6072	地盤ネットH	マザーズ	
	3659	ネクノン(02/12)	東証1部	15:00		6118	アイダ	東証1部	16:00
	3677	システム情報	東証2部	16:00		6137	小池工	東証2部	17:00
	3769	GMOPG	東証1部	15:31		6141	DMG森精	東証1部	11:00
	3776	プロバンタワ	ジャスダックス	15:00		6164	太陽工機	ジャスダックス	11:00
	3777	ジオネクスト	ジャスダックスG	15:00		6175	ネットマーケ	東証2部	15:00
	3787	テクノマセ	東証2部			6198	キャリア	マザーズ	15:00
	3788	GMOクラウド	東証1部	15:00		6208	石川製	東証1部	15:00
	3847	パシフィックS	ジャスダックス	15:00		6232	ACSL	マザーズ	15:00
	3865	北越コーポ	東証1部	15:00		6239	ナガオカ	ジャスダックス	17:00
	3902	MDV	東証1部	15:00		6254	野村マイクロ	ジャスダックス	



※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月12日	6266	タツモ	東証1部	15:00	7671	AmidAHD	マザーズ	15:00	
	6274	新川	東証1部	15:30	7715	長野計器	東証1部	15:00	
	6300	アピクヤマダ	東証2部	15:00	7717	Vテクノロジー	東証1部	15:00	
	6381	アネスト岩田	東証1部	15:00	7721	東京計器	東証1部	16:00	
	6390	加藤製	東証1部	15:00	7740	タムロン	東証1部	15:00	
	6405	鈴茂器工	ジャスダックス	15:00	7746	岡本硝子	ジャスダックス		
	6418	金銭機	東証1部	15:00	7760	IMV	ジャスダックス	15:00	
	6440	JUKI	東証1部	15:00	7812	クレステック	ジャスダックス	15:00	
	6463	TPR	東証1部	15:00	7815	東ボード	東証2部	16:00	
	6480	日トムソン	東証1部	13:00	7816	スノーピーク	東証1部	15:00	
	6494	NFK-HD	ジャスダックス	16:00	7849	スターツ出版	ジャスダックス	14:00	
	6542	FCHD	ジャスダックス	15:00	7867	タカラトミー	東証1部	15:00	
	6549	ディーエムソリュ	ジャスダックス	16:00	7872	エステールHD	東証1部	16:00	
	6615	UMCエレ	東証1部	15:00	7875	竹田印刷	東証2部	15:00	
	6618	大泉製	マザーズ	15:00	7886	ヤマト・インダ	ジャスダックス	15:00	
	6626	SEMITEC	ジャスダックス		7895	中央化学	ジャスダックス	15:00	
	6666	リバーエレテク	ジャスダックス	15:00	7902	ソノコム	ジャスダックス	15:00	
	6674	GSユアサ	東証1部	15:00	7911	凸版印	東証1部	15:00	
	6677	エスケーエレク	ジャスダックス	15:00	7953	菊水化	東証2部	16:00	
	6698	ViSCOTEC	東証2部	15:00	7963	興研	ジャスダックス	15:00	
	6704	岩崎通	東証1部	15:00	7984	コクヨ	東証1部	12:00	
	6741	日信号	東証1部	15:00	8097	三愛石	東証1部	15:00	
	6748	星和電	東証1部	16:00	8135	ゼット	東証2部	15:00	
	6785	鈴木	東証1部	15:00	8152	ソマール	東証2部	15:00	
	6815	ユニデンHD	東証1部	16:00	8207	テンアライド	東証1部	15:00	
	6817	スミダコーポ	東証1部		8215	山形屋	ジャスダックス	15:00	
	6824	新コスモス	ジャスダックス	16:00	8275	フォーバル	東証1部	15:00	
	6838	多摩川HD	ジャスダックス	16:00	8279	ヤオコー	東証1部	15:00	
	6839	船井電機	東証1部	16:00	8392	大分銀	東証1部	15:00	
	6850	チノー	東証1部	14:00	8515	アイフル	東証1部	15:00	
	6856	堀場製	東証1部	15:00	8789	フィンテック	マザーズ		
	6877	OBARA-G	東証1部	17:00	8798	アドバンスク	東証1部	15:00	
	6962	大真空	東証1部	15:00	8850	スターツ	東証1部	15:00	
	6969	松尾電	東証2部	16:00	8854	日住サ	東証2部	15:00	
	6985	ユーシン	東証1部	15:00	8912	エリアクエスト	東証2部	13:00	
	7037	テノHD	マザーズ	15:00	8995	誠建設	東証2部	16:00	
	7157	ライフネット	マザーズ	15:00	9033	広電鉄	東証2部	14:00	
	7161	じもとHD	東証1部	15:00	9051	センコン物流	ジャスダックス	16:00	
	7169	ニュートンFC	ジャスダックス	15:00	9073	京極運	ジャスダックス	15:00	
	7180	九州FG	東証1部	15:00	9075	福山運	東証1部	15:00	
	7201	日産自	東証1部	16:30	9083	神姫バス	東証2部		
	7208	カネミツ	東証2部	15:00	9193	東汽船	東証2部	14:00	
	7222	産車体	東証1部	16:00	9310	トランシィ	東証1部	15:00	
	7235	東ラヂエタ	東証2部	16:00	9322	川西倉庫	東証1部	15:00	
	7238	曙ブレーキ	東証1部	15:00	9362	兵機海	東証2部	16:00	
7264	MURO	ジャスダックス	13:00	9365	トレーディア	東証2部	14:00		
7272	ヤマハ発	東証1部	15:00	9423	フォーバルRS	ジャスダックス	15:00		
7277	TBK	東証1部	15:00	9441	ベルパーク	ジャスダックス			
7305	新家工	東証1部	15:00	9445	フォーバルTL	東証2部	15:00		
7309	シマノ	東証1部	15:00	9446	サカイHD	ジャスダックス	15:00		
7456	松田産業	東証1部	16:00	9449	GMO	東証1部	15:30		
7462	ダイヤ通商	ジャスダックス	15:00	9517	イーレックス	東証1部			
7472	鳥羽洋行	ジャスダックス	15:00	9624	長大	東証1部	16:00		
7481	尾家産業	東証1部	15:00	9635	武蔵野	東証2部	16:00		
7552	ハピネット	東証1部	16:00	9675	常磐興	東証1部	15:00		
7562	安楽亭	東証2部	16:00	9695	鴨川ホテル	ジャスダックス	15:00		
7587	PALTEK	東証2部	15:00	9713	ロイヤルホテル	東証2部	15:00		
7593	VTHD	東証1部	16:00	9776	札臨	ジャスダックス	15:00		
7618	PCDEPOT	東証1部		9816	ストライダーズ	ジャスダックス	15:00		
7625	ダイニング	東証2部	15:00	9827	リリカラ	ジャスダックス	16:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月12日	9854	愛眼	東証1部	15:00	2月13日	3405	クラレ	東証1部	11:00
	9900	サガミHD	東証1部			3416	ビクスタ	マザーズ	15:00
	9964	アイ・テック	ジャスダックス	11:00		3437	特殊電極	ジャスダックス	15:00
	9966	藤久	東証1部	15:00		3445	RSTECH	東証1部	
2月13日	1400	ルーデン	ジャスダックG	15:00		3446	ジェイテック	マザーズ	15:00
	1435	TATERU	東証1部	15:00		3469	デュアルタブ	東証2部	16:00
	1443	技研HD	東証2部	15:00		3477	フォーライフ	マザーズ	
	1446	キャンディル	マザーズ	16:00		3486	グローバルリンク	東証1部	15:00
	1718	美樹工業	ジャスダックス	15:00		3515	フジコー	ジャスダックス	15:00
	1724	シンクレイヤ	ジャスダックス	15:00		3521	エコナックHD	東証1部	16:00
	1743	コーアツ工業	東証2部	15:00		3559	ピーバン	マザーズ	
	1762	高松G	東証1部	16:00		3600	フジックス	東証2部	16:00
	1770	藤田エンジ	ジャスダックス	15:00		3611	マツオカコーポ	東証1部	15:00
	1783	アジアGTHD	ジャスダックス	16:00		3623	ピリングシス	マザーズ	15:00
	1805	飛鳥建	東証1部	15:00		3652	DMP	マザーズ	15:00
	1810	松井建	東証1部	13:00		3656	KLab	東証1部	15:00
	1822	大豊建	東証1部	16:00		3664	モブキャスト	マザーズ	15:00
	1885	東亜建	東証1部	16:00		3667	enish	東証1部	16:00
	1899	福田組	東証1部	15:00		3679	じげん	東証1部	15:00
	1952	日空調	東証1部	13:00		3681	フイキューブ	東証1部	15:00
	1954	日工営	東証1部	15:00		3683	サイバリンクス	東証1部	15:00
	1963	日揮	東証1部	11:30		3689	イグニス	マザーズ	
	2055	日和産	東証2部	15:00		3692	FFRI	マザーズ	15:00
	2120	Lifull	東証1部	17:00		3708	特種東海	東証1部	15:00
	2138	クルーズ	ジャスダックス	15:00		3726	フォーシーズH	東証2部	
	2150	ケアネット	マザーズ	15:00		3784	ヴァインクス	東証1部	15:00
	2169	CDS	東証1部	15:00		3808	OKウェイヴ	セントレックス	
	2179	成学社	ジャスダックス	15:00		3814	アルファクス	ジャスダックG	
	2185	シイエム・シイ	ジャスダックス	15:00		3877	中越バル	東証1部	14:00
	2211	不二家	東証1部	15:00		3901	マークラインズ	東証1部	15:00
	2311	エプコ	ジャスダックス	15:00		3920	アイビーシー	東証1部	16:00
	2321	ソフトフロン	ジャスダックG	15:00		3923	ラクス	マザーズ	15:00
	2340	極楽湯HD	ジャスダックス			3925	DS	東証1部	15:00
	2384	SBSHD	東証1部	13:00		3934	ベネフィットJ	東証1部	15:00
	2467	バルクHD	セントレックス			3940	ノムラシステム	東証1部	14:00
	2501	サッポロHD	東証1部	15:00		3960	パリュエデザイン	マザーズ	
	2586	フルッタ	マザーズ	15:00		3966	ユーザベース	マザーズ	15:00
	2654	アスモ	東証2部	16:00		3968	セグエグループ	東証2部	
	2743	ビクセル	ジャスダックス	16:00		3983	オロ	東証1部	
	2795	ブリメックス	ジャスダックス	15:00		3984	ユーザローカル	マザーズ	15:00
	2831	はごろも	東証2部	15:00		3989	シェアリングT	マザーズ	15:00
	2882	イートアンド	東証1部	15:00		3992	ニーズウェル	東証2部	15:00
	2916	仙波糖化	ジャスダックス	15:00		3993	PKSHA	マザーズ	16:00
2917	大森屋	ジャスダックス	15:00	4045		東亜合成	東証1部	14:00	
2924	イフジ産業	東証1部	15:00	4189	KHネオケム	東証1部	15:00		
2970	グッドライフC	ジャスダックス	16:00	4240	クラスターT	ジャスダックG	16:00		
3069	JFLAHD	ジャスダックス	16:00	4274	細谷火	ジャスダックス	13:00		
3088	マツモトキヨシ	東証1部	15:00	4295	フェイス	東証1部	16:00		
3138	富士マガ	マザーズ	12:00	4301	アミューズ	東証1部	15:00		
3165	フーマイエレ	ジャスダックス	15:00	4323	日シス技術	東証1部	16:00		
3175	APC	東証1部	16:00	4388	エーアイ	マザーズ	15:00		
3182	オイシックス	マザーズ	15:00	4391	ロジザード	マザーズ	15:00		
3185	夢展望	マザーズ	15:00	4395	アクリート	マザーズ	15:00		
3204	トーア紡	東証1部	15:00	4398	BBSEC	ジャスダックス	15:00		
3252	日商開発	東証1部	16:00	4404	ミヨシ	東証1部	11:00		
3293	アズマハウス	ジャスダックス		4406	日理化	東証1部			
3322	アルファG	ジャスダックス	15:00	4463	日華化学	東証1部	14:00		
3355	クリヤマHD	東証2部	15:00	4524	仁丹	東証2部	13:00		
3356	テリロジ	ジャスダックス	15:00	4527	ロート	東証1部	15:00		
3397	トリドールHD	東証1部	16:00	4571	ナノキャリア	マザーズ	15:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月13日	4578	大塚HD	東証1部	13:30	6125	岡本工	東証2部	15:00	
	4587	ベプチド	東証1部	15:00	6131	浜井産	東証2部	14:00	
	4591	リボミック	マザーズ	15:00	6165	パンチ	東証1部	13:00	
	4596	窪田製菓	マザーズ	15:00	6167	富士ダイス	東証1部	15:00	
	4597	ソレイジア	マザーズ	15:00	6189	グローバルG	東証1部		
	4612	日ペイントH	東証1部	15:00	6194	アトラエ	東証1部	15:00	
	4619	日特塗	東証1部		6233	極東産機	ジャスダックス		
	4625	アトミクス	ジャスダックス	14:00	6235	オプトラン	東証1部	15:00	
	4640	アンドール	ジャスダックス	16:00	6236	NCHD	東証1部		
	4650	SDエンター	ジャスダックス	15:00	6237	イワキポンプ	東証2部	16:00	
	4651	サニックス	東証1部	15:00	6238	フリュー	東証1部	16:00	
	4664	RSC	ジャスダックス	15:00	6247	日阪製	東証1部	14:00	
	4712	KeyH	ジャスダックス	15:00	6250	やまびこ	東証1部	15:00	
	4754	トスネット	ジャスダックス	15:00	6258	平田機工	東証1部	15:00	
	4776	サイボウズ	東証1部	15:00	6276	ナビタス	ジャスダックス	16:00	
	4781	日本ハウス	東証2部	15:00	6298	ワイエイシイ	東証1部	15:00	
	4833	ぱど	ジャスダックG	15:00	6310	井関農	東証1部	15:00	
	4912	ライオン	東証1部	15:00	6317	北川鉄	東証1部	14:00	
	4914	高砂香	東証1部	15:00	6328	荏原実業	東証1部	15:00	
	4919	ミルボン(02/13)	東証1部	11:00	6361	荏原	東証1部	15:00	
	4927	ポーラオルHD	東証1部	15:00	6366	千代建	東証1部	12:00	
	4963	星光PMC	東証1部	16:00	6367	ダイキン	東証1部	15:20	
	4971	メック	東証1部	15:00	6369	トーヨーカネツ	東証1部	17:00	
	4978	リブロセル	ジャスダックG	15:00	6378	木村化	東証1部	16:00	
	4985	アース製薬	東証1部	15:00	6408	小倉クラ	ジャスダックス	15:00	
	4990	昭和化	東証2部	14:00	6416	桂川電	ジャスダックス	15:00	
	4997	日農薬	東証1部	14:00	6424	高見サイ	ジャスダックス	16:00	
	5002	昭和シェル	東証1部	15:00	6428	オーイズミ	東証1部	16:00	
	5110	住友ゴム	東証1部	15:00	6430	ダイコク電	東証1部	15:00	
	5187	クリエート	東証1部	11:00	6433	ヒーハリスト	ジャスダックス	15:00	
	5194	相模ゴム	東証2部	15:00	6461	日ピストン	東証1部	14:00	
	5195	バンドー	東証1部	14:00	6462	リケン	東証1部	16:00	
	5268	旭コンクリ	東証2部	13:00	6465	ホンザキ	東証1部		
	5541	大平金	東証1部	15:00	6502	東芝	東証2部	12:00	
	5698	エンビプロH	東証1部	16:00	6538	キャリアIND	東証1部		
	5704	JMC	マザーズ	15:00	6556	ウェルビー	マザーズ	16:00	
	5851	リヨービ	東証1部	13:00	6564	ミダック	名証2部		
	5856	LIEH	東証2部	16:00	6570	共和コーポ	東証2部	15:00	
	5912	OSJBHD	東証1部	16:00	6571	QBネットHD	東証1部	15:00	
	5915	駒井ハルテク	東証1部	15:00	6579	ログリー	マザーズ	15:00	
	5935	元旦	ジャスダックス	15:00	6580	ライトアップ	マザーズ	15:00	
	5943	ノーリツ	東証1部	15:00	6584	三桜工	東証1部	15:00	
	5950	パワーファス	東証2部	14:00	6616	トレックスセミ	東証1部	15:00	
	5957	日東精	東証1部	15:00	6624	田淵電	東証1部		
	5965	フジマック	東証2部	16:00	6633	C&GSYS	東証2部	16:00	
	5985	サンコール	東証1部	15:00	6728	アルバック	東証1部	15:00	
5997	協立AT	ジャスダックス	15:00	6763	帝通工	東証1部	15:00		
6013	タクマ	東証1部	14:00	6772	コスモス電	東証2部	15:00		
6030	アドベンチャ	マザーズ	16:00	6819	伊豆SR	ジャスダックス			
6045	レントラックス	マザーズ	15:00	6840	AKIBA	ジャスダックス	16:00		
6059	ウチヤマHD	東証1部	12:00	6852	テクノセブン	ジャスダックス	16:00		
6061	ユニバ園芸	ジャスダックス	15:00	6870	フェンオール	東証2部	15:00		
6063	EAJ	ジャスダックス		6894	パルステック	東証2部	15:00		
6074	JSS	ジャスダックス	16:00	6916	アイオデータ	東証1部	15:00		
6085	アキテックスJ	マザーズ	15:00	6993	大黒屋HD	東証2部	16:00		
6087	アビスト	東証1部		7036	イーエムネットJ	マザーズ			
6092	エンバイオHD	マザーズ	16:00	7042	アクセスGHD	ジャスダックス	16:00		
6095	メドビア	マザーズ	15:00	7043	アルー	マザーズ	15:00		
6098	リクルートHD	東証1部	15:00	7190	マーキュリア	東証1部	15:00		
6099	エラン	東証1部	12:00	7228	デイトナ	ジャスダックス	15:00		

\*括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月13日	7242	KYB	東証1部	16:00	2月14日	9468	カドカフ	東証1部	15:00
	7245	大同メタ	東証1部	14:00		9605	東映	東証1部	14:00
	7255	桜井製	ジャスダックス	14:00		9707	ユニマツRC	ジャスダックス	15:00
	7314	小田原機	ジャスダックス	15:00		9731	白洋舎	東証1部	15:00
	7326	SBIインシュ	マザーズ	15:00		9755	応用地	東証1部	
	7433	伯東	東証1部	15:00		9767	日建工	東証2部	16:00
	7448	ジンズメイト	東証1部	16:00		9850	グルメ杵屋	東証1部	15:00
	7561	ハークスレイ	東証1部	16:00		9869	加藤産業	東証1部	13:00
	7567	栄電子	ジャスダックス			9873	日本KFC	東証2部	15:00
	7577	HAPINS	ジャスダックス	15:00		9906	藤井産	ジャスダックス	15:00
	7613	シークス	東証1部	14:00		9908	日電計	ジャスダックス	13:00
	7635	杉田エース	ジャスダックス	15:00		9929	平和紙	東証2部	16:00
	7670	オーウエル	東証2部			9941	太洋物	ジャスダックス	16:00
	7718	スター精	東証1部	15:00		9980	MRKHD	東証2部	
	7726	黒田精	東証2部	15:00		1447	ITbookHD	マザーズ	
	7729	東京精	東証1部	15:00		1450	田中建設工業	ジャスダックス	
	7747	朝日インテック	東証1部	15:00		1711	省電舎	東証2部	
	7749	メディキット	ジャスダックス	15:00		1716	第一カッター	東証1部	15:00
	7758	セコニックHD	東証2部			1757	クレアHD	東証2部	
	7762	シチズン時計	東証1部	15:00		1780	ヤマウラ	東証1部	14:00
	7809	壽屋	ジャスダックス	15:00		1782	常磐開発	ジャスダックス	15:00
	7814	日本創発	ジャスダックス	15:00		1802	大林組	東証1部	12:00
	7846	パイロット	東証1部	16:00		1841	サンユ建	ジャスダックス	15:00
	7851	カワセCS	東証2部			1914	日基礎	東証1部	11:00
	7869	日本フォーム	ジャスダックス	15:00		2134	サンキャピタル	ジャスダックス	15:00
	7912	大日印	東証1部	15:00		2158	FRONTEO	マザーズ	
	7922	三光産	ジャスダックス	15:00		2160	ジーエヌアイ	マザーズ	
	7936	アシックス	東証1部	15:00		2170	LINK&M	東証1部	
	7972	イトーキ	東証1部	15:00		2174	GCA	東証1部	15:00
	7990	グロープライ	東証1部	14:00		2181	バーソルHD	東証1部	15:00
	7999	MUTOH-HD	東証1部	15:00		2183	リニカル	東証1部	16:00
8078	阪和興	東証1部		2195	アミタHD	ジャスダックス	15:00		
8105	堀田丸正	東証2部	15:00	2212	山崎パン	東証1部	15:00		
8123	川辺	ジャスダックス	13:00	2215	第一パン	東証1部	16:00		
8191	光製作	ジャスダックス	15:00	2286	林兼産	東証1部	15:00		
8336	武蔵銀	東証1部	15:00	2329	東北新社	ジャスダックス	15:00		
8508	Jトラスト	東証2部	16:00	2330	フォーサイド	ジャスダックス			
8570	イオンFS	東証1部	15:00	2334	イオレ	マザーズ	16:00		
8729	ソニーFH	東証1部	15:00	2388	ウェッジHD	ジャスダックス			
8747	豊商事	ジャスダックス	15:00	2402	アマナ	マザーズ	16:00		
8783	GFA	ジャスダックス	15:00	2415	ヒューマンHD	ジャスダックス	15:00		
8830	住友不	東証1部	15:00	2418	ツカダGHD	東証1部	15:00		
9025	鴻池運輸	東証1部	15:00	2427	アウトソシング	東証1部	15:00		
9041	近鉄GHD	東証1部	14:00	2492	インフォマート	東証1部	15:00		
9076	セイノーHD	東証1部	15:00	2498	ACHD	ジャスダックス	15:00		
9082	大和自	東証2部	15:00	2502	アサヒ	東証1部	15:00		
9087	タカセ	ジャスダックス	15:00	2503	キリンHD	東証1部	15:30		
9173	東海船	東証2部	15:00	2579	コカBJI(02/15)	東証1部	17:00		
9266	一家ダイニング	マザーズ	15:00	2587	サントリーBF	東証1部	15:00		
9268	オブティマス	東証2部	15:00	2608	ポーソー	東証2部	16:00		
9271	和心	マザーズ		2673	夢隊	ジャスダックス	15:00		
9272	フティックス	マザーズ	16:00	2703	日本ライトン	ジャスダックス	16:00		
9278	ブックオフGHD	東証1部	15:00	2708	久世	ジャスダックス	15:00		
9363	大運	東証2部	15:00	2752	フジオフード	東証1部	15:00		
9386	日コンセプト	東証1部	15:00	2820	やまみ	東証2部	15:00		
9408	新潟放	ジャスダックス	15:00	2874	ヨコレイ	東証1部	12:00		
9419	ワイヤレスG	東証1部		2877	日東ベスト	ジャスダックス	15:00		
9421	エヌジェイHD	ジャスダックス	16:00	2904	一正蒲	東証1部	16:00		
9435	光通信	東証1部	12:00	2928	RIZAPG	アンビシャス			
9439	MHグループ	ジャスダックス	17:00	3001	片倉	東証1部	16:00		



※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月14日	3040	ソリトン	東証1部	15:00	3975	AOITYOHD	東証1部	15:00	
	3041	ピ花壇	東証2部		3979	うるる	マザーズ	16:00	
	3042	セキアウェイ	ジャスダックG	15:00	3999	ナレッジスイート	マザーズ	15:00	
	3053	ペッパー	東証1部	16:00	4004	昭電工	東証1部	15:00	
	3054	ハイパー	ジャスダックス		4022	ラサエ	東証1部	14:00	
	3076	あいHD	東証1部	15:00	4031	片倉コープ	東証1部	14:00	
	3096	オーシャン	ジャスダックスS	15:00	4047	関電化	東証1部	15:00	
	3105	日清紡HD	東証1部	11:30	4082	稀元素	東証1部	15:00	
	3135	マーケットE	マザーズ	15:00	4088	エアウォーター	東証1部	15:00	
	3184	ICDA	東証2部	15:00	4098	チタンエ	東証1部	15:00	
	3197	すかいらーく	東証1部	15:00	4116	大日精	東証1部	15:00	
	3227	MidCity	東証REIT	15:00	4124	大阪油化	ジャスダックス		
	3277	サンセイラnde	東証1部	15:00	4186	応化工	東証1部	15:00	
	3288	オープンハウス	東証1部	15:00	4222	児玉化	東証2部	15:00	
	3300	AMBITION	マザーズ	15:00	4234	サンエー化研	ジャスダックス	15:00	
	3302	帝繊維	東証1部	15:00	4235	UFHD	ジャスダックス	15:00	
	3323	レカム	ジャスダックスS		4245	ダイキアクシス	東証1部		
	3350	RED	ジャスダックスS	15:00	4249	森六HD	東証1部	16:00	
	3359	タイセイ	マザーズ	15:00	4286	レグス	東証1部		
	3372	関門海	東証2部	15:00	4324	電通(02/15)	東証1部	15:30	
	3374	内外テック	ジャスダックスS	15:00	4337	びあ	東証1部	13:00	
	3386	コスモ・バイオ	ジャスダックスS	15:00	4344	ソースネクスト	東証1部	15:00	
	3393	スターティアH	東証1部	15:00	4392	FIG	東証1部	15:00	
	3452	ビーロッド	東証1部		4399	くふうC	マザーズ		
	3473	さくら総	東証REIT	15:00	4401	ADEKA	東証1部	13:00	
	3474	G-FAC	マザーズ	15:00	4421	DIシステム	ジャスダックス	15:00	
	3528	プロスペクト	東証2部	15:00	4423	アルテリア	東証1部		
	3624	アクセルマーク	マザーズ		4428	リンク	マザーズ	15:00	
	3649	ファインデクス	東証1部	15:00	4555	沢井製薬	東証1部	15:00	
	3661	エムアップ	東証1部	15:00	4576	DWTI	ジャスダックG	15:00	
	3672	オルトプラス	東証1部	15:00	4594	ブライトパス	マザーズ		
	3673	フロドリーフ	東証1部	15:00	4598	DELTA-P	マザーズ		
	3674	オークファン	マザーズ		4631	DIC	東証1部	12:00	
	3675	クロスマーケG	東証1部		4633	サカタインクス	東証1部	15:00	
	3686	DLE	東証1部	15:00	4634	洋インキHD	東証1部	15:00	
	3688	CARTAHD	東証1部	15:00	4653	ダイオーズ	東証1部	15:00	
	3691	リアルワールド	マザーズ	15:00	4667	アイサンテクノ	ジャスダックスS	15:00	
	3694	オブティム	東証1部	15:00	4704	トレンド(02/14)	東証1部	15:00	
	3710	ジョルダン	ジャスダックスS	16:00	4725	CACHD	東証1部	15:00	
3727	APLIX	マザーズ	15:00	4845	スカラ	東証1部			
3747	インタレード	東証2部	15:00	4875	メディシノバ	ジャスダックスS			
3751	日本アG	東証1部	16:00	4979	OATアグリオ	東証1部	15:00		
3758	アエリア	ジャスダックスS		5010	日精蠟	東証2部	15:00		
3775	ガイアックス	セントレックス		5019	出光興産	東証1部	15:00		
3803	イメージ情	ジャスダックG	15:00	5021	コスモエネHD	東証1部			
3807	フィスコ	ジャスダックG		5101	浜ゴム	東証1部	15:00		
3825	REMIX	東証2部		5121	藤倉ゴム工業	東証1部	14:00		
3840	PATH	東証2部	15:00	5184	ニチリン	東証2部	15:00		
3856	エーバランス	東証2部		5216	倉元	ジャスダックスS	15:00		
3858	ユビキタスAI	ジャスダックスS	15:00	5237	ノザワ	東証2部	15:00		
3900	クラウドワクス	マザーズ	16:00	5262	日ヒューム	東証1部	14:00		
3904	カヤック	マザーズ	15:00	5290	ベルテクス	東証2部	15:00		
3909	ショーケース	東証1部		5310	東洋炭素	東証1部	15:00		
3911	Aiming	マザーズ	15:00	5337	ダントーHD	東証1部	15:00		
3916	DIT	東証1部	15:00	5381	Mipox	ジャスダックスS	16:00		
3927	F-ブレイン	マザーズ	15:00	5610	大和重	東証2部	16:00		
3928	マイネット	東証1部	15:00	5699	イボキン	ジャスダックスS	15:00		
3933	チエル	ジャスダックスS		5757	CKサンエツ	東証1部	14:00		
3962	チェンジ	東証1部	15:00	5852	アーレスティ	東証1部	15:00		
3964	オークネット	東証1部	15:00	5918	滝上工	東証2部	15:00		



※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月14日	5959	岡部	東証1部	15:00	6699	ダイヤHD	東証2部	15:00	
	5975	東ブレ	東証1部	16:00	6731	ピクセラ	東証2部	16:00	
	5987	オーネックス	ジャスダックス	15:00	6740	JDI	東証1部	15:00	
	6033	エクストリーム	マザーズ	15:00	6771	池上通	東証1部	15:00	
	6038	イード	マザーズ	15:00	6773	バイオニア	東証1部	15:00	
	6054	リブセンス	東証1部	15:00	6786	RVH	東証2部		
	6067	メディアF	マザーズ	15:00	6789	ローランドDG	東証1部	15:00	
	6071	IBJ	東証1部	15:00	6835	アライドHD	東証2部		
	6078	バリュートHR	東証1部	14:00	6881	キョウデン	東証2部	15:00	
	6082	ライドオンE	東証1部	15:00	6890	フェローテック	ジャスダックス	15:00	
	6096	レアジョブ	マザーズ	16:00	6914	オプテックスG	東証1部	15:00	
	6113	アマダHD	東証1部	15:00	6915	千代インテ	東証1部	15:00	
	6134	フジキカイ	東証1部	15:00	6942	ソフィアHD	ジャスダックス		
	6143	ソディック	東証1部	15:00	6977	抵抗器	東証2部	14:00	
	6149	小田原	ジャスダックス	14:00	7038	フロンティアM	マザーズ	15:00	
	6166	中村超硬	マザーズ	15:00	7039	ブリッジ	マザーズ		
	6177	AppBank	マザーズ	16:00	7041	CRGHD	マザーズ	15:00	
	6178	日本郵政	東証1部	15:00	7044	ピアラ	マザーズ	15:00	
	6187	リタリコ	東証1部	16:00	7048	ベルトラ	マザーズ	15:00	
	6188	富士ソフト	東証2部	15:00	7181	かんぼ	東証1部	15:00	
	6190	PXB	マザーズ	15:00	7182	ゆうちょ	東証1部	15:00	
	6191	エボラブルA	東証1部		7183	あん保証	マザーズ	15:00	
	6265	妙徳	ジャスダックス	16:00	7199	プレミアグループ	東証1部	15:00	
	6319	シンニッタン	東証1部	15:00	7244	市光工	東証1部	16:00	
	6326	クボタ	東証1部	15:00	7254	ユニバンス	東証2部	15:00	
	6335	東京機	東証1部	15:00	7271	安永	東証1部	15:00	
	6342	太平製	東証2部	16:00	7273	イクヨ	東証2部	15:00	
	6343	フリージアマク	東証2部	15:00	7320	日本リビング保証	マザーズ	16:00	
	6356	日ギア	東証2部	13:00	7325	アイリック	マザーズ	15:00	
	6357	三精テクノ	東証2部	15:00	7425	初穂商事	ジャスダックス	15:00	
	6365	電業社	東証2部	14:00	7455	三城HD	東証1部	15:00	
	6376	日機装	東証1部	15:00	7522	ワタミ	東証1部	15:00	
	6396	宇野鉄	東証2部	15:00	7585	かんなん	ジャスダックス	15:00	
	6400	不二精機	ジャスダックス	14:00	7707	PSS	マザーズ	16:00	
	6407	CKD	東証1部	15:00	7734	理計器	東証1部	15:00	
	6425	ユニバーサル	ジャスダックス		7779	サイバダイン	マザーズ	15:30	
	6464	ツバキナカシマ	東証1部	16:00	7780	メニコン	東証1部	15:00	
	6481	THK	東証1部	15:00	7781	平山HD	ジャスダックス	15:00	
	6517	デンヨー	東証1部	14:00	7782	シンシア	東証1部	15:00	
	6531	リファインバス	マザーズ	15:00	7834	マジスティ	ジャスダックス		
	6533	オーケストラ	東証1部	15:00	7841	遠藤製作	ジャスダックス	15:00	
	6540	船場	東証1部	16:00	7915	NISSHA	東証1部	15:00	
	6545	IIF	マザーズ	15:00	7957	フジコピア	東証2部	15:00	
	6551	ツナグ・ソリュ	東証1部	15:00	7992	セーラー	東証2部		
6554	エスユーエス	マザーズ	15:00	8011	三陽商	東証1部	11:00		
6561	HANATOUR	マザーズ	15:00	8040	東ソワール	東証2部	14:00		
6562	ジーニー	マザーズ	16:00	8050	セイコーHD	東証1部	15:00		
6563	みらいワークス	マザーズ	16:00	8066	三谷商	東証2部			
6566	要興業	東証2部		8090	昭光商	東証1部	15:00		
6574	コンヴァノ	マザーズ	15:00	8113	ユニチャーム	東証1部	11:00		
6575	ヒューマンHD	マザーズ	15:00	8136	サンリオ	東証1部	16:00		
6592	マブチ	東証1部		8147	トミタ	ジャスダックス	11:00		
6619	WSCOPE	東証1部	15:00	8179	ロイヤルHD	東証1部			
6620	宮越HD	東証1部	14:00	8358	スルガ銀	東証1部			
6627	テラプロ	マザーズ	15:00	8518	アジア投資	東証1部	15:00		
6628	オンキヨー	ジャスダックス		8630	SOMPOHD	東証1部	16:00		
6635	大日光	ジャスダックス	15:00	8705	岡藤HD	ジャスダックス	15:00		
6637	寺崎電気	ジャスダックス	15:00	8725	MS&AD	東証1部	15:30		
6658	シライ電子	ジャスダックス	15:00	8750	第一生命HD	東証1部	16:30		
6694	ズーム	ジャスダックス	16:00	8766	東京海上	東証1部	16:30		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
2月14日	8795	T&DHD(02/14)	東証1部	15:00					
	8885	ラ・アトレ	ジャスダックG	15:00					
	8955	日本ブラR	東証REIT	15:00					
	9012	秩父鉄	ジャスダックS	16:00					
	9260	Wismettac	東証1部	19:00					
	9274	国際紙バルブ	東証1部						
	9282	いちごグリーン	東証REIT	15:00					
	9308	乾汽船	東証1部	15:00					
	9318	アジア開発	東証2部	15:00					
	9360	鈴与シンフ	東証2部	16:00					
	9417	スマートバリュ	東証1部	15:00					
	9450	ファイバーG	マザーズ						
	9470	学研HD	東証1部	15:00					
	9539	葉ガス	東証2部	15:00					
	9610	ウィルソンLW	ジャスダックS	15:00					
	9612	ラックランド	東証1部						
	9621	建設技研	東証1部	15:00					
	9631	東急レク	東証2部	14:00					
	9656	グリーンランド	東証2部	15:00					
	9672	都競馬	東証1部	15:00					
	9702	アイエスピー	東証1部	15:00					
	9749	富士ソフト	東証1部	15:00					
	9758	ジシステム	ジャスダックS	16:00					
9797	大日本コン	東証2部	16:00						
9823	マミーマート	ジャスダックS							
2月15日	2191	テラ	ジャスダックS						
	2693	YKT	ジャスダックS	15:00					
	2700	木徳神糧	ジャスダックS	15:00					
	2788	アップル	東証2部	15:00					
	3196	ホットランド	東証1部						
	3663	アーツパーク	東証2部	16:00					
	3680	ホットリンク	マザーズ	15:00					
	3906	ALBERT	マザーズ	15:00					
	4669	ニッパンR	ジャスダックS	15:00					
	4766	ピーエイ	東証2部						
	4840	トライアイズ	ジャスダックG						
	5105	TOYO	東証1部	11:30					
	5108	ブリヂストン(02/15)	東証1部	15:00					
	6278	ユニオンツール	東証1部	15:00					
	6291	エアーテック	東証1部	16:00					
	6497	ハマイ	ジャスダックS	15:00					
	7531	清和中央	ジャスダックS	15:00					
	7776	セルシード	ジャスダックG	16:00					
	7976	菱鉛筆	東証1部	15:00					
	8909	シノケンG	ジャスダックS	15:00					
	8946	エイシアンスタ	ジャスダックS						
	8951	日本ビルF	東証REIT	15:00					
	8964	フロンティア(02/18)	東証REIT	16:00					
	8987	Jエクセレント	東証REIT						
	9176	佐渡汽	ジャスダックS	13:00					
	9284	カナディアン	東証REIT	15:00					

## 格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
2月4日	みずほ	9543	静岡ガス	UNDERPERFORM→中立格上げ	660→860
	モルガン	3563	スシローGHD	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	5600→7700
	大和	4967	小林製薬	3→2格上げ	7210→8470
		6754	アンリツ	3→2格上げ	1790→2190
2月5日	いちよし	2782	セリア	B→A格上げ	4900
		5367	ニッカトー	B→A格上げ	1500
	ドイツ	3765	ガンホー	SELL→HOLD格上げ	150→260
	三菱	4043	トクヤマ	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	3240→3250
	東海東京	4044	セ硝子	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	2440→3050
2月6日	みずほ	2002	日清粉G	中立→買い格上げ	2220→2750
		7198	アルヒ	中立→買い格上げ	3000→2800
2月7日	大和	2875	東洋水産	3→2格上げ	4000→4500
	東海東京	7485	岡谷鋼機	OUTPERFORM新規	12000
2月8日	いちよし	7550	ゼンショーHD	B→A格上げ	2900→3100
	ゴールドマン	7270	SUBARU	買い→コンビクション買い格上げ	4000→3800

## 格下げ・売り推奨

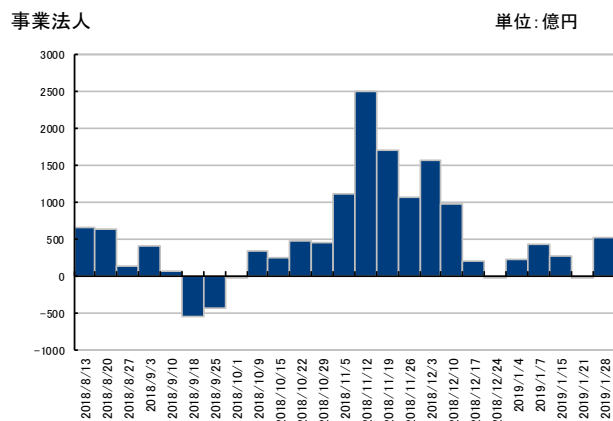
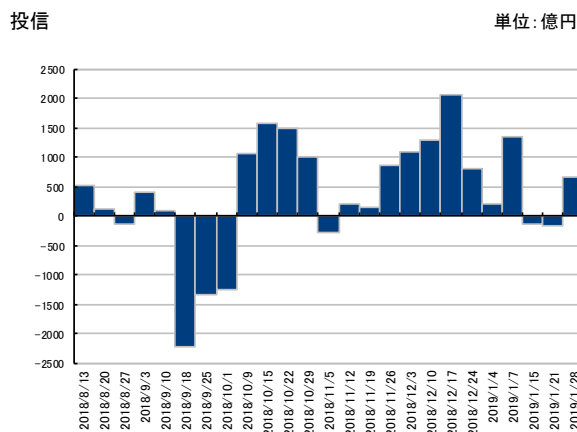
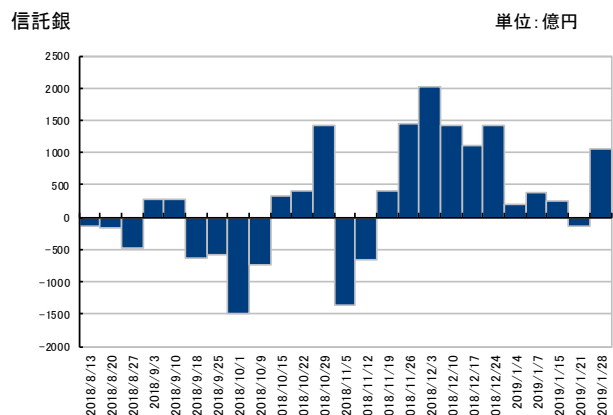
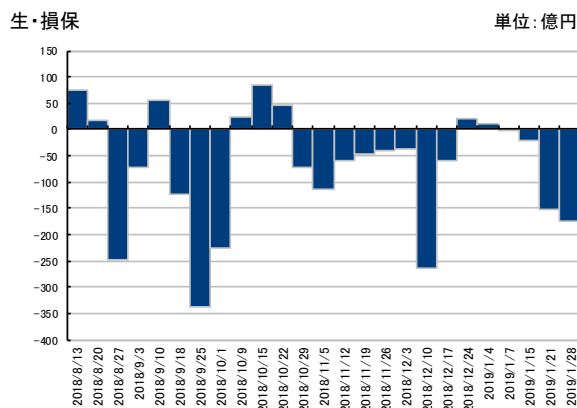
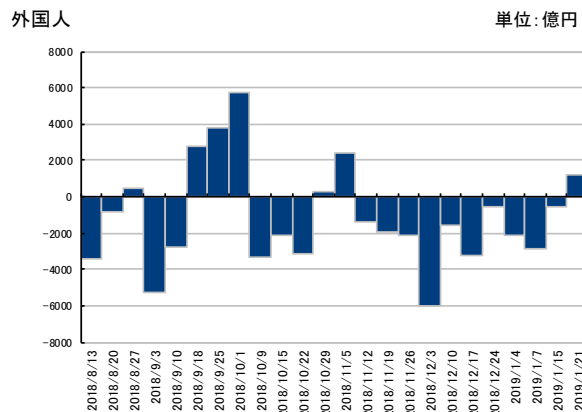
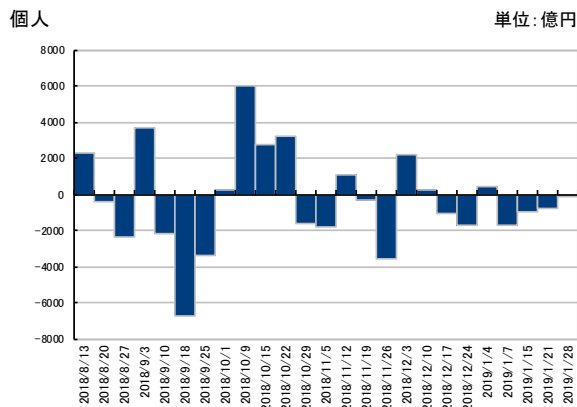
※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価（円）
2月4日	JPモルガン	6954	ファナック	NEUTRAL→UNDERWEIGHT格下げ	18000→16000
	いちよし	9997	ベルーナ	A→B格下げ	1900→1100
	みずほ	3279	API	買い→中立格下げ	560000→510000
	岡三	4751	サイバー	強気→中立格下げ	6000→3800
	大和	4922	コーセー	2→3格下げ	19330→16340
2月5日	大和	2327	新日鉄SOL	1→2格下げ	3700→3320
	野村	6752	パナソニック	BUY→NEUTRAL格下げ	1600→1100
2月8日	いちよし	6750	エレコム	A→B格下げ	3700
	三菱	8795	T&DHD	OVERWEIGHT→NEUTRAL格下げ	2000→1550

## 1月第5週:外国人投資家は総合で買い越し継続

1月第5週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で55億円と買い越しを継続し、現物については売り越しへと転じた。一方で、個人投資家は37億円と売り越しを継続。

その他、事法は542億円、都地銀は197億円と買い越しに転じた一方で、投信は41億円、生・損保は247億円、信託は250億円と売り越しを継続。他方、自己は、現物売り、225先物、TOPIX先物買いで260億円と売り越しを継続した。なお、この週の裁定残は、ネットベースで3.01億円増の3432.97億円の買い越しとなった。週間の騰落率は日経平均で0.07%の小幅な上昇だった。





単位:億円

現物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	18/10/22	▲2,591	3,252	▲3,174	1,498	461	47	▲91	413
18/10/29	▲1,470	▲1,663	262	1,001	446	▲71	▲266	1,426	
18/11/05	▲383	▲1,776	2,441	▲276	1,102	▲114	▲338	▲1,359	
18/11/12	▲1,410	1,074	▲1,370	211	2,484	▲61	▲242	▲671	
18/11/19	176	▲362	▲1,968	141	1,702	▲48	▲48	402	
18/11/26	2,237	▲3,586	▲2,102	847	1,056	▲41	▲131	1,450	
18/12/03	▲1,071	2,220	▲6,002	1,076	1,558	▲37	▲103	2,031	
18/12/10	▲2,398	218	▲1,614	1,287	967	▲263	▲32	1,416	
18/12/17	1,750	▲1,066	▲3,264	2,052	186	▲60	▲119	1,121	
18/12/24	▲236	▲1,704	▲578	799	▲19	21	▲237	1,410	
19/01/04	795	417	▲2,086	205	210	12	▲2	209	
19/01/07	2,358	▲1,744	▲2,905	1,337	413	▲0	▲67	385	
19/01/15	1,536	▲997	▲543	▲155	264	▲22	▲177	260	
19/01/21	▲137	▲758	1,202	▲178	▲34	▲151	▲118	▲153	
19/01/28	▲621	▲78	▲1,294	652	520	▲176	▲88	1,064	

単位:億円

TOPIX先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	18/10/22	5,956	▲67	▲6,079	1	▲0	▲139	422	20
18/10/29	3,244	182	▲1,776	▲617	2	45	85	▲1,112	
18/11/05	876	▲256	▲94	▲231	▲2	170	▲45	▲326	
18/11/12	1,822	▲23	▲726	▲601	▲0	▲17	▲175	▲338	
18/11/19	1,449	66	▲1,384	▲157	1	4	8	▲38	
18/11/26	▲789	41	1,269	193	4	▲73	▲326	▲258	
18/12/03	3,066	▲64	▲666	▲742	▲4	▲13	459	▲2,002	
18/12/10	3,908	▲47	▲2,587	489	14	▲53	11	▲1,817	
18/12/17	2,306	119	▲1,229	▲300	4	▲12	▲44	▲919	
18/12/24	959	▲66	▲833	▲10	▲2	37	▲83	104	
18/01/04	32	13	205	▲62	▲1	0	28	▲177	
19/01/07	▲817	▲19	1,003	13	▲2	▲48	100	▲255	
19/01/15	▲467	▲24	450	22	▲3	25	▲14	▲18	
19/01/21	403	▲35	▲544	105	▲0	▲12	▲72	109	
19/01/28	344	86	464	▲95	▲1	▲56	76	▲785	

単位:億円

日経平均先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	18/10/22	▲1,109	582	▲2,571	2,549	▲17	74	229	190
18/10/29	760	▲530	▲4,252	2,762	▲31	9	▲4	1,336	
18/11/05	▲812	▲119	1,824	▲521	▲37	▲7	81	▲396	
18/11/12	347	▲46	14	293	49	▲2	▲236	▲528	
18/11/19	500	181	▲1,879	545	▲37	0	392	319	
18/11/26	▲1,062	70	1,956	▲657	▲33	▲51	▲119	▲47	
18/12/03	▲481	130	58	210	83	▲49	307	▲341	
18/12/10	846	▲252	▲1,246	437	▲35	8	▲49	▲30	
18/12/17	▲331	778	▲257	408	62	44	▲301	▲453	
18/12/24	869	▲545	▲366	▲384	▲33	52	▲87	509	
18/01/04	▲324	▲47	1,065	▲347	13	0	▲34	▲304	
19/01/07	▲1,039	▲444	▲244	604	▲61	▲46	426	994	
19/01/15	▲353	▲211	963	▲553	▲43	▲37	8	200	
19/01/21	▲711	134	2,039	▲500	▲11	20	▲266	▲576	
19/01/28	17	▲45	885	▲598	23	▲15	209	▲529	

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。  
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	2/8終値 (円)
識学	7049	東M	2/22	1,640~1,800	240,000	90,000	-	-	SMBC日興	-
事業内容:	識学を使った経営、組織コンサルティング、識学を使った従業員向け研修、識学をベースとしたwebサービスの開発、提供									
リックソフト	4429	東M	2/26	3,840~4,000	76,900	179,100	-	-	大和	-
事業内容:	ソフトウェアのライセンス販売と導入支援ならびに、クラウドサービス・トレーニングの提供、ソフトウェア開発等									
東海ソフト	4430	東2・名2	2/27	1,410~1,500	580,000	20,000	-	-	野村	-
事業内容:	ソフトウェア受託開発及びソフトウェア開発に係る役務提供									
フロンティアインターナショナル	7050	東M	2/28	-	171,600	598,000	-	-	SMBC日興	-
事業内容:	イベント・PRや店頭販売等の総合プロモーション事業									
スマレジ	4431	東M	2/28	1,200~1,370	1,300,000	230,000	-	-	大和	-
事業内容:	スマレジなどのアプリの開発及び販売、その他周辺機器の販売									
日本国土開発	1887	東1or東2	3/5	-	12,080,000	1,376,000	-	-	MUMSS	-
事業内容:	土木・建築工事の施工管理及び建築設計業務を中心とした総合建設業									
ダイコー通産	7673	東2	3/12	-	160,000	382,400	-	-	野村	-
事業内容:	CATV及び情報通信ネットワーク向け各種商品の仕入・販売									
ウイングアーク1st	4432	東1or東2	3/13	-	0	20,955,000	-	-	野村、MUMSS	-
事業内容:	企業の情報活用を促進するソフトウェアおよびクラウドサービスの提供									
サーバーワークス	4434	東M	3/13	-	200,000	122,100	-	-	大和	-
事業内容:	Amazon Web Services(AWS)のインフラ基盤構築、リセール、保守・運用代行									
エヌ・シー・エヌ	7057	JQ S	3/14	-	560,000	240,000	-	-	野村	-
事業内容:	木造耐震設計並びにその設計に基づく構造部材の販売									

## 雲上抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1414	ショーボンド	7760	7700	7390	1780	ヤマウラ	966	899	957
1865	青木あす	990	982.25	985.5	2001	日粉	1833	1830.5	1742.5
2004	昭和産	2937	2848.25	2913.5	2130	メンバーズ	1391	1303.25	1103
2206	グリコ	5660	5417.5	5617.5	2613	Jオイル	3880	3807.5	3862.5
3221	ヨシックス	3310	3304.25	3075.5	3302	帝繊維	2482	2253.25	2261.5
3333	あさひ	1485	1480.75	1451.5	4587	PD	4565	4525	4422.5
4661	OLC	11780	11555	10198	5273	三谷セキ	2620	2604.5	2530.5
5821	平河ヒューテ	1486	1333.75	1315.5	6047	Gunosy	2496	1899.75	2472
6073	アサンテ	2189	2144.25	2044	6364	北越工	1176	1109.25	1150.5
6678	テクノメディカ	2137	2066	1990.5	6866	日置電	4530	4356.25	3667.5
6916	アイオデータ	1255	1191.25	1149	6920	レーザーテック	4320	3542.75	3311.5
7105	ロジスネクス	1300	1203.75	1081	7864	フジシール	4135	4010	3877.5
9692	シーイーシー	2120	2032.5	1696	9792	ニチイ学館	1315	1128.75	1198
9830	トラスコ中山	3170	2721.5	2964	9984	ソフトバンクG	10015	9131.5	9070

## 雲下抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1721	コムシスHD	2769	2860	2804.5	1946	トーエネック	3200	3301.25	3265.5
1950	日本電設	2254	2274.5	2278.5	1961	三機工	1111	1137	1249.5
2270	雪印メグ	2561	2830.25	2936.5	2327	NSSOL	2871	3107.5	2896
2871	ニチレイ	2678	2788.5	2887.5	3186	ネクステージ	913	1012	1828
3405	クラレ	1578	1628.25	1956.5	3687	Fスターズ	1363	1593.25	1364.5
3762	テクマト	1918	2087.25	1978	3925	Dスタンダード	3590	4208.5	3988.5
4248	竹本容器	1356	1587	1388	4503	アステラス薬	1618	1734.75	1627
4523	エーザイ	8321	9008	8446	4568	第一三共	3508	4272.25	3552.5
4581	大正薬HD	10750	11887.5	10825	4678	秀英	482	488.25	483.5
5009	富士興産	603	632.25	618	6532	ペイカレント	3015	3400.25	3086
6620	宮越HD	973	1092.25	984.5	6703	OKI	1221	1328.25	1438.5
6758	ソニー	4906	5674.75	5139	7202	いすゞ自	1493	1556.5	1690.5
7780	メニコン	2660	2740	2687.5	7911	凸版印	1736	1738	2000
8002	丸紅	769.1	850.75	808	8088	岩谷産	3620	3875	3680
8802	三菱地所	1886.5	1905.25	1950	9021	JR西	7782	7798	7893.5
9044	南海電鉄	2885	2981.25	2928.5	9090	丸和運輸機関	3330	3770.25	3390
9303	住友倉	1372	1388	1492	9438	エムティーアイ	604	617.25	647.5
9613	NTTデータ	1152	1279.25	1237.5	9627	アインHD	7550	7927.5	7580

## 【ご投資にあたって】

本レポート記載の内容に従ってお取引される場合、店舗における国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)の場合は約定代金に対して最大1.134%(税込み)(ただし、約定代金の1.134%に相当する額が2,700円(税込み)に満たない場合は2,700円(税込み))の委託手数料をご負担いただきます。

また、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況(財務・経営状況含む)の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じる恐れ(元本欠損リスク)があります。

なお、信用取引などを行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がおお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。なお、商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読みください。

## 【免責事項】

- 本資料は株式会社フィスコ(以下「フィスコ社」という)独自の調査・判断に基づくものであり、ひろぎん証券株式会社による投資情報ではありません。そのためひろぎん証券は本資料の正確性、完全性について一切の責任を負うものではなく、また、本資料の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。
- フィスコ社が提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。また、掲載される情報はフィスコ社が信頼できると判断した情報源をもとに作成したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性または適時性について、フィスコ社は保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。
- 本文、データなどに関しましては、著作権法などの法律、規制により知的所有権が保護されており、個人の方の本来目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません(法律による例外規定は除く)。
- 金融商品(投資信託・外貨預金・公共債等)は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、金融商品をお申込の際は、当該商品等の契約締結前交付書面もしくは投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

私たちはお役に立つ情報提供を常に考え、行動しています。



# ひろぎん証券

商号等: ひろぎん証券株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商第20号)

加入協会: 日本証券業協会

本社 〒730-0032 広島市中区立町2-30 電話: 082-245-5000(代)

<http://www.hirogin-sec.co.jp>

本店営業部	〒730-0032	広島市中区立町2-30	TEL:082-245-5000	可部支店	〒731-0221	広島市安佐北区可部3-20-21	TEL:082-815-2600
ゆめタウン 広島営業所	〒734-0007	広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島内	TEL:082-252-8415	五日市支店	〒731-5127	広島市佐伯区五日市7-4-33	TEL:082-922-0161
コンサルティング 営業室 法人営業	〒730-0032	広島市中区立町2-30	TEL:082-245-5035	東広島支店	〒739-0014	東広島市西条昭和町3-21	TEL:082-422-3621
福山支店	〒720-0812	福山市霞町1-1-1	TEL:084-922-1321	廿日市支店	〒738-0024	廿日市市新宮1-9-34	TEL:0829-31-6611
岡山営業所	〒700-0826	岡山市北区磨屋町1-3	TEL:086-222-1561	岩国支店	〒740-0018	岩国市麻里布町2-7-7	TEL:0827-22-3161
府中支店	〒726-0004	府中市府川町335-1	TEL:0847-45-8500	徳山支店	〒745-0015	周南市平和通2-33	TEL:0834-31-5350
尾道支店	〒722-0035	尾道市土堂1-11-17	TEL:0848-23-8121	防府支店	〒747-0801	防府市駅南町4-1	TEL:0835-22-2871
因島支店	〒722-2323	尾道市因島土生町塩浜1894-10	TEL:0845-22-2291	宇部支店	〒755-0031	宇部市常盤町1-6-32	TEL:0836-31-1105
竹原支店	〒725-0026	竹原市中央1-5-3	TEL:0846-22-2295	萩支店	〒758-0027	萩市吉田町64-2	TEL:0838-25-2121
三原営業所	〒723-0014	三原市城町1-25-1	TEL:0848-67-6681	浜田支店	〒697-0024	浜田市黒川町4185	TEL:0855-22-1515
呉支店	〒737-0045	呉市本通3-5-4	TEL:0823-21-6401	東京支店	〒103-0026	中央区日本橋兜町21-7	TEL:03-3668-7551
三次支店	〒728-0012	三次市十日市中2-13-26	TEL:0824-62-3121	今治営業所	〒794-0022	今治市室屋町1-1-13	TEL:0898-55-8280

ネットセンター(インターネット取引) <http://www.hirogin-sec.co.jp>

コールセンター(コール取引) フリーアクセス:0120-506-084

資料作成: 株式会社フィスコ



■本レポートに関するお問合せ■

株式会社フィスコ 営業開発部

電話:03-5774-2463 E-mail: [eigy@fisco.co.jp](mailto:eigy@fisco.co.jp)

〒107-0062

東京都港区南青山5-4-30 CNAC2F